

迎春

広報

きたあきた

NO.178

2016年

1月

市ホームページ

<http://www.city.kitaakita.akita.jp>

森吉山から昇る朝日
霧立つ湖面を染める

～早朝の森吉四季美湖～

森吉四季美湖は、森吉山ダムの完成により誕生したダム湖で、奥森吉観光の玄関口としての役割を担っていることから、市や県、地域住民などにより、周辺整備が進められています。周囲は山に囲まれ、秋には遠くに望む森吉山の紅葉が楽しめます。ちょうどこの時期は、森吉山の山腹から昇る朝日が、霧が立ち上がる湖面に映し出され、幻想的な景色が生まれています。

いつでも
だれでも
気軽に

ビジターセンター「ぷらっと」完成

山麓駅舎をリニューアル



▲山頂駅舎の隣に完成したビジターセンター



▲ビジターセンター2階のレクチャールーム



▲改修が完了した山麓駅舎



▲山麓駅舎前で行われたテープカット



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。
さわやかな新年を市民の皆様とともに迎えることができ
すことを、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は秋田北鷹高校生や市内の中学生のスポーツと
学習分野での全国大会における活躍、そして、伊勢堂岱遺跡
のジュニアボランティアガイドの誕生など、北秋田の将来を
担う若い力の素晴らしい活躍がありましたし、当市初の地域
おこし協力隊員の誕生などにより、地域に明るい話題と大き
な元気を与えてもらいました。

そしてまた、北秋田市の誕生から10年を経て、新たな10年
に向けて力強く歩き始めた、地方創生元年でもありました。

そのような中、来年度から始まる第2次北秋田市総合計画
の中で重点プロジェクトとして位置づけられる「北秋田市ま
ち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を行い、人口減少の
抑制を最大の目標に掲げ、安定した雇用の創出や移住・定住
そして、安心して結婚・出産・子育てができるような環境づ
くりの実現に向けた様々な事業を定め、その取り組みを始め
たところです。

特に、「スーパープレミアム商品券」や「プレミアム宿泊券」
の販売では、地域の大きな盛り上がりを創出できたと考えて
おりますし、まるごと森吉山観光振興プロジェクト事業によ
り森吉山ビジターセンター「ぷらっと」が整備され、「いつ
でも」「だれでも」森吉山の雄大な自然を楽しむことができ
るようになり、これからの樹氷シーズンをはじめとして、更
なる誘客に期待しております。

本年の4月には、地域の活力創造とにぎわい創出の拠点と
なります「北秋田市民ふれあいプラザ」がいよいよオープン
します。商店街の皆様と一緒に中心市街地ににぎわい

を創り出すとともに、市民の皆様が集い、憩い、くつろぐ場
所として多くの人から愛される施設となるよう心から期待し
ております。

また、同じく4月には、先人の貴重な文化の展示を行う「伊
勢堂岱縄文館」がオープンします。ジュニアボランティアガ
イドの更なる活躍の場としても期待されますほか、伊勢堂岱
遺跡の世界文化遺産への登録に向けて、大いにその機運を盛
り上げてまいりたいと考えております。

そして、来年度は日沿道の二井田真中ICから鷹巣IC間
が開通し、大館能代空港を含めた北秋田地域が東北自動車道
とつながることにより、この地域の交通体系が大きく変わ
ります。

市としては、日沿道が結ばれることで生まれる交流人口の
拡大と物流の活性化などのストック効果やメリットを最大限
に活かしていくとともに、総合計画に定めた施策や「北秋田
市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各種事業を着実に実
行することで、市民の皆様が北秋田市に生まれ、育ち、暮ら
していることに誇りと希望を持ち、誰もが総合計画の将来都
市像に掲げた「住民が主役の、もりのまち」を実感できる
よう、市民の皆様とともにまい進してまいりたいと考えてお
りますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして幸多い一年となりますことを心
からご祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

平成二十八年 元旦

北秋田市長 津谷 永光

森吉山観光の拠点に

森吉山ビジターセンター「ぷらっと」の新築と森吉山阿仁スキ
場山麓駅舎改修の完成を記念するオープンイベントが、12月
3日に森吉山阿仁スキー場で行われ、市や県、スキー場関係者が
参加して施設の完成を祝いました。

両施設は、平成25年度から県と協働で行っている「まるごと森
吉山観光振興プロジェクト」の一環で整備されたものです。ビジ
ターセンターは、阿仁ゴンドラ山頂駅舎に隣接し、木造2階建て
で、延床面積104平方メートル、総事業費は約5700万円。
高山植物等の自然教室や樹氷教室などに活用するレクチャール
ム、飲食しながらくつろげるテラスなどがあり、一年を通して誰
でも利用できるほか、ゴンドラ山頂駅舎と連絡通路でつながって
いるため、外にでることなく樹氷を観賞することができ、車いす
での利用も可能です。施設の愛称については、273点の応募の
中から神奈川県相模原市の内河裕信さんの「ぷらっと」に決定し
ています。また、山麓駅舎には、エレベータを新設し、車いすの
方もゴンドラを利用しやすくなりましたほか、山小屋をイメージした温
かみのある内装に改修しました。

この日、ゴンドラ山麓駅舎で行われたセレモニーで津谷市長は
「この施設整備により、白銀に輝く樹氷や花の百名山で知られる
森吉山の雄大な四季折々の美しさをより一層多くの方々に知って
いただけるものと大いに期待している。今後は当施設の管理者で
あるNPO法人森吉山とともに、森吉山を中心とした北秋田市の
情報を、国内外に積極的に発信しながら、多くの方々に喜んでい
ただける魅力ある地域となるよう努力していきたい」などとあい
さつ。続いて、代表者がテープカットを行って誘客への誓いを新
たにしました。

セレモニーのあと、参加者はゴンドラに乗り込み、完成したビ
ジターセンターを見学。テラスから見える雄大な眺望を堪能しな
がら、改めて森吉山の素晴らしさを実感していました。

約600人が認知症を学ぶ

市民公開講座「認知症と正しく向き合う」

「認知症と正しく向き合う」をテーマにした北秋田市民公開講座が、12月7日に文化会館で開かれ、約600人が受講し、認知症について理解を深めました。

公開講座は、2025年には65歳以上の約5人に1人が認知症になると予想されることから、認知症の正しい知識を学ぶため開かれました。はじめに北秋田市健康福祉部の柴田榮則部長が「北秋田市では9月末に高齢化率が40%を越えました。それに伴い、これから認知症の方が多くなるのが危惧されています。今日は、誰でもなり得ると思われる認



▲身近な病気の認知症について理解を深めた市民公開講座

知症を正しく理解する機会にした。い」などあいさつしました。このあと、秋田大学大学院医学系研究科精神科学講座助教で、北秋田市民病院でも診療にあたられている高橋裕哉先生が「身近な認知症とその予防策」と題して講演。その中高橋先生は「現在、認知症にならないようにする方法はないが、薬により進行を抑制することができる。そのためには早めの受診が大事」などと述べたほか、予防法として脳の血液をサラサラにしておくことや退屈な生活をしないこと、睡眠の質をよくすることが重要になることを分りやすく説明しました。さらに「認知症の人の苦痛は、周囲の人との関係によって生じる。周りが認知症をはずかしいこととか、怖いことと思っ

ていると患者さんの苦痛が増します。薬で病気の進行を抑えても、一方で苦痛が増しているとすれば本末転倒。全体で認知症と向き合っていく社会を目指さなくてはいけない」と締めくくりました。



▲取り組んでいる活動を紹介したシンポジウム

受講者は、先生の話にうなずいたり、メモをとったりしながら熱心に聞き入っていました。

元気な高齢者による地域づくり

GちゃんサミットIN北秋田市 パート3 つながる編

「GちゃんサミットIN北秋田市」が、12月12日に中央公民館で開かれ、さまざまな分野で活躍する元気なシニア世代が、シンポジウムやステージ発表を通して活動の輪を広げました。はじめに、弘前大学生涯学習教育研究センター講師の深作拓郎さんが「子どもから高齢者を紡ぐ！これからの地域づくりと社会教育」と題して基調講演し、その中で深作さんは「今の地域づくりは、自分たちでやって、それを行政がバックアップするのが主流。そこに住んでいる人が、住んでいるからこそ見えてくる課題をみつけ、解決していくことが期待



▲ステージ発表で、日頃の活動成果を披露するスコープ三味線のグループ

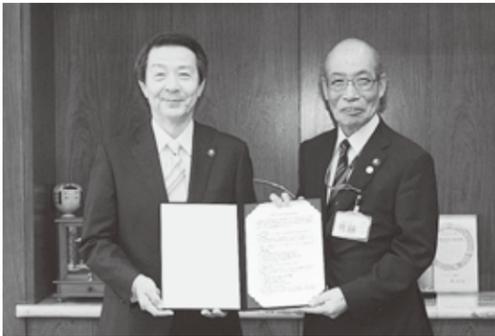
交流の広がりへ期待

国立市と災害時相互応援協定を締結

北秋田市と東京都国立市との「災害時における相互応援に関する協定」の締結式が、11月18日に国立市役所で行われました。

国立市は、東京都の中央部に位置し、府中市、立川市、国分寺市などと接する人口約7万5000人の文教都市です。

当市との交流は、旧合川町の農業関係者「あつぎ会」の直売交流をきっかけに、昭和54年から児童交流が行われており、平成17年に一旦中断したものの、昨年合川中学校の生徒たちが「国立ま」とび」に参加したことで交流が再開され、今回、



▲災害時相互応援協定を締結した津谷市長と国立市の佐藤市長

災害協定締結の運びとなりました。

締結式では、津谷市長と国立市の佐藤一夫市長が、お互いに協定書に押し印して協定を締結。津谷市長は「同時に被災する可能性の低い遠隔地自治体との連携体制の構築は、当市が最重要に掲げていた課題。近年は東

日本大震災や9月に北関東を襲った大雨による甚大な洪水災害のように、広域的な大規模災害が発生しており、国立市と災害協定を結ぶことができ、大きな安心感を感じている。両市の絆を強くするため、様々な面から交流をさせていただきたい」などあいさつしました。また、佐藤市長から「防災に限らず、あらゆる交流をさせていただきたい。教育交流として、例えば3か月から6か月程度の交換留学はできないでしょうか」との提案があり、津谷市長は「可能性を探っていききたい」と今後の交流の広がりへ意欲をみせました。

北秋田市の災害時の相互協定は、旧鷹巣町が平成7年に北海道鷹栖町、山形県白鷹町、東京都三鷹市、長崎県松浦市（旧鷹島町）と、また、市誕生後は平成24年に富山県小矢部市と締結しています。

市長ダイアリー

◇11月16日～12月15日

- 11月16日(月) ▽北秋田市日沿道・あきた北空港～二ツ井白神間建設促進期成同盟会鷹巣大館道路現場視察(二井田真中IC)鷹巣IC間)▽北秋田市民病院運営連絡協議会(市民病院)書締結式(国立市)▽省庁訪問(東京都)
- 18日(水) ▽北秋田市・国立市「災害時における相互応援に関する協定」(東京都)
- 19日(木) ▽日本林道協会総会・工事コンクール表彰式(東京都)
- 20日(金) ▽大曲鷹巣道路並びに国道46号道路期成同盟会要望活動(東京都)
- 24日(火) ▽北秋田市土地改良区統合整備推進協議会・北秋田市土地改良区設立委員会(本庁舎)
- 25日(水) ▽北秋田市防災会議(本庁舎)▽綴子地区行政懇談会(綴子基幹センター)
- 26日(木) ▽北秋田市総合教育会議(本庁舎)
- 30日(月) ▽日本海夕陽ラインシンポジウムin大館(大館市)
- 12月1日(火) ▽定例記者会見(本庁舎)
- 2日(水) ▽能代河川国道事務所と北秋田市との連絡調整会議(本庁舎)▽北秋田市商工会と市長との懇談会(本庁舎)
- 3日(木) ▽森吉山阿仁スキー場リニューアルオープン・ピジターセクター新築オープンテーパーカット(森吉山阿仁スキー場)▽森吉山阿仁スキー場安全祈願祭(森吉山阿仁スキー場)
- 5日(土) ▽小林金四郎氏「叙勲受章祝賀会」(上小阿仁村)
- 8日(火) ▽北秋田市議会平成27年12月定例会本会議(議事堂)
- 11日(金) ▽北秋田市医療団体との業務協議会(鷹巣保健センター)
- 15日(火) ▽北秋田市議会平成27年12月定例会本会議一般質問(議事堂)

長年にわたり統計調査に尽力



▲津谷市長に総務大臣表彰の受賞を報告する島山賢三さん

スポーツの推進に貢献



▲津谷市長に全国功労者表彰の受賞を報告する榎岡正市さん

公園をイルミネーションで彩る



▲米代児童公園に灯された電飾を見上げる参加者

●島山賢三さんが総務大臣表彰を受賞

長年にわたる統計調査への尽力が認められ総務大臣表彰を受賞した島山賢三さん（木戸石・73歳）が、11月16日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

島山さんは、昭和37年の農林業実態調査への従事を皮切りに、国勢調査や工業、商業などの各種調査に携わり、今年度実施された国勢調査においても、合川地区の指導員として、これまでの経験を生かしながら調査員の支援や指導にあたられました。

表彰を受け島山さんは「これまで何人も調査員を辞めようと思ったが、住民の温かい気持ちと協力により続けていくことができました。これからも頑張っていきたい」と述べました。

●榎岡正市さんが全国功労者表彰を受賞

スポーツ推進委員全国功労者表彰を受賞した北秋田市スポーツ推進委員会副委員長の榎岡正市さん（長野・73歳）が、11月26日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

榎岡さんは、昭和54年に旧森吉町体育指導委員に就任以来、北秋田市体育指導委員・スポーツ推進委員として36年間にわたり生涯スポーツの推進や地域スポーツの振興に尽力され、平成19年からは副委員長を務められています。また、総合型地域スポーツクラブ「森吉くまげらスポーツクラブ」の代表としても活躍されています。

表彰を受け榎岡さんは「諸先輩のおかげで活動を続けることができました。これからも頑張りたい」と述べました。

●第8回北秋田きらきらフェスティバル

第8回北秋田きらきらフェスティバル（佐藤大実行委員長）のオープニングイベントが、12月13日に米代児童公園などで開かれ、パレードやイルミネーションの点灯式が行われました。

フェスティバルは、市の中心市街地にぎわい再生支援事業費補助金を活用して実施されています。

この日は、サンタクロースの衣装を身に付けた参加者約70人が、クリスマスソングを流しながら、鷹巣駅前から商店街をパレードしフェスティバルの開幕をアピール。公園到着後、カウントダウンで樹木やSL機関車の電飾が一斉に点灯すると、見物客から大きな歓声が上がりました。イルミネーションは2月7日まで毎日点灯されます。

火山災害による遺跡調査を報告



▲遺跡の発掘から、当時の暮らしに思いを馳せた研究会

男性と女性が支え合う地域づくり



▲日頃感じていることを積極的に発言し合ったグループディスカッション

ふるさとと積極的な交流を



▲ふるさとへの思いを馳せて歌った「ふるさと」の合唱

●秋田考古学協会設立60周年記念研究会

915年に発生した十和田火山噴火や火山災害をテーマとした研究会が、11月28日に文化会館で開かれました。

研究会は、秋田考古学協会（小松正夫会長）が設立60周年を記念して開催したものです。

研究会では、秋田大学の林信太郎教授による「火山学者が語る十和田火山噴火」と題した基調講演や、東北歴史博物館の鷹野光行館長による特別講演のほか、県埋蔵文化財センターの村上義直さんが片貝家ノ下遺跡、北秋田市教育委員会の榎本剛治主査が胡桃館遺跡の発掘調査の成果を報告しました。

会場には約300人の考古学ファンが詰め掛け、熱心にメモをとりながら当時の暮らしに思いを馳せていました。

●男女共同参画社会づくり基礎講座

北秋田市男女共同参画社会づくり基礎講座が、11月17日に阿仁ふるさと文化センターで開かれ、男性と女性とともに支え合う地域づくりについて理解を深めました。

はじめに上小阿仁村地域活性化応援隊の水原聡一郎さんが「地域の魅力を見つめなおす協力隊・応援隊の活動を通して」と題して講演し、自らの活動を紹介しながら、「老若男女で何かおもしろいことを、まずは実行してみることが大切だ」と語りました。

続いて行われたグループディスカッションでは、「地域の中で、今、わたしができること」をテーマに、日頃思っていることなどを発言しながら、身近な地域づくりを学んでいました。

●第29回東京ふるさと森吉会総会

第29回東京ふるさと森吉会（松岡啓司会長）の総会が、11月22日に東京千代田区のアルカディア市ヶ谷で行われ、会員や来賓など約160人が参加して親睦を深めました。

総会で松岡会長は「ふるさと森吉及び北秋田市との積極的な関わりと交流に努めていきたい」などとあいさつ。

引き続き行われた交流会では、参加者がふるさとと談議に花を咲かせて旧交を温め、歌謡ショーやカラオケ大会、地元から取り寄せた特産品が当たる大抽選会などの多彩な催しで、大いに盛り上がりました。

また、最後は参加者全員で「ふるさと」を大合唱した後、万歳三唱で締めくくり、再会を誓い合いました。

平成28年度「市・県民税」平成27年分確定申告

申告相談



申告日程(北秋田市)

2月4日～3月15日

◎申告に関するご相談、お問い合わせ

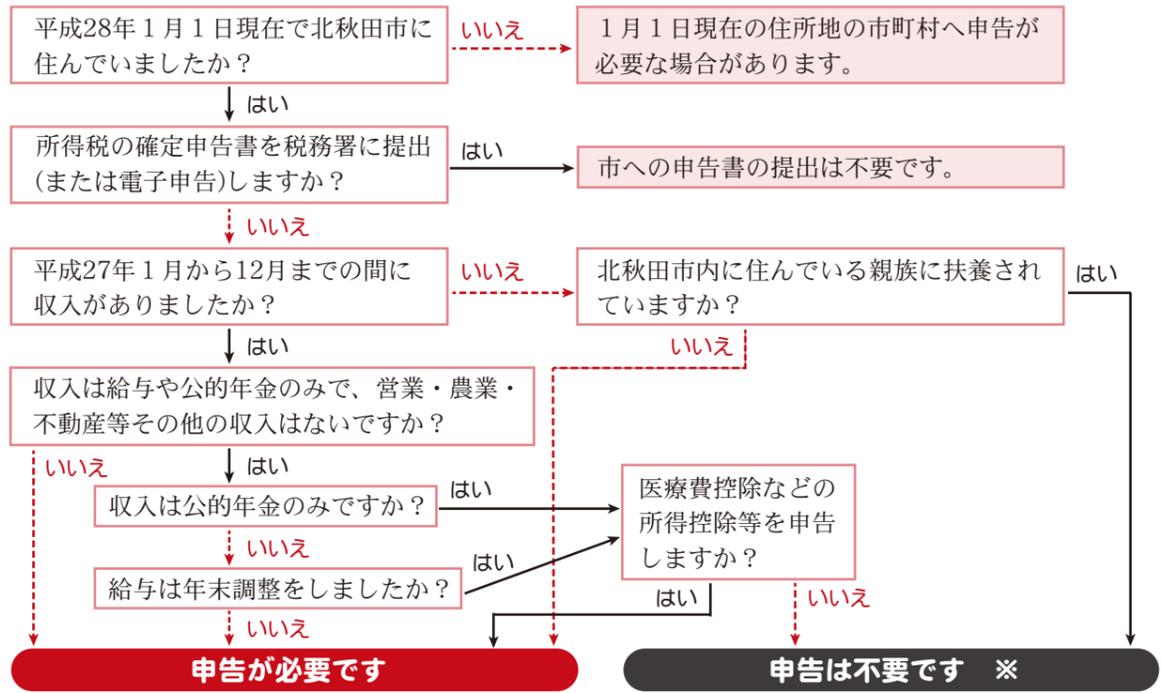
税務課市税係 862・1116

平成28年度「市・県民税申告」は、平成27年中の収入や控除について申告していただくものです。地区ごとに日程が指定されていますので、日程表を確認のうえ、指定の会場で申告してください。なお、申告会場及び日時の変更を希望される方は、資料準備のため、希望日の前日までに電話連絡をお願いします。

申告をしないとうなる？

申告をしなければならぬ方が未申告の場合、各種届け出や申請に必要な証明書の交付が受けられません。また、国民健康保険税、介護保険料の算定や国民年金・福祉・保育等の各種判定において不利益が生じる場合がありますので、申告が必要な方は必ず申告をしてください。

▼申告確認チェックシート

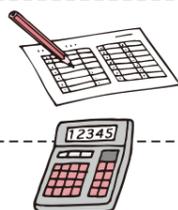


※国民健康保険税の申告 上記チェックシートにより申告が不要となった方でも、国民健康保険に加入している場合は申告が必要です。

申告前に書類の確認を！

- 申告相談を受けられる方は、次の書類をお持ちください。(□欄を使って確認してください)
- 税務署から確定申告書が送られている方は、必ずその申告書をお持ちください。

- すべての方
 - 印鑑 □社会保険料、国民年金等掛金等の領収書又は証明書 □生命保険料支払証明書
 - 地震保険料支払証明書 □医療費の領収書(支払先ごとに集計) □身体障害者手帳
 - 火災、雪害、盗難の損害があった時はその証明書(警察署、消防署から発行されるもの)又は領収書
 - 在学証明書(大学生のいる家庭) □預金口座番号のわかるもの(還付申告の場合)
- 給与所得のある方 □給与・報酬等の源泉徴収票
 - ※所得税の確定申告をする場合は、必ず源泉徴収票原本の添付が必要です。2か所以上から給与・報酬等が支払われている場合は、源泉徴収の有無に関わらず、全ての源泉徴収票が必要です。
- 年金所得のある方 □公的年金の源泉徴収票
 - ※所得税の確定申告をする場合は、必ず源泉徴収票原本の添付が必要です。2か所以上から公的年金を受給している場合は、源泉徴収の有無に関わらず、全ての源泉徴収票が必要です。
- 農業所得のある方
 - 収支内訳書、帳簿、農協等の出荷証明書
 - 米政策に係る拠出金などの雑収入の証明書
 - 土地改良費、その他必要経費の領収書
- 営業、不動産収入のある方
 - 収支内訳書、帳簿
 - 報酬・不動産の支払調書
 - 必要経費の領収書
- 利子、配当、一時所得のある方
 - 支払調書等、支払額がわかるもの □経費がある場合は、その額のわかるもの
- 譲渡所得のある方 □譲渡した物件の売買契約書 □譲渡費用(手数料、測量費)などの領収書
 - 特別控除の特例を受ける場合は、その内容が確認できる書類



◆申告しなければならぬ方

平成28年1月1日現在、北秋田市にお住まいで、次のいずれかに該当する方です。

- 平成27年中に営業、農業、その他の事業や不動産業を営んでいる方、小作料、配当、譲渡、一時所得などがあった方
- 給与所得者で次に該当する方
 - 2か所以上の事業所から給与を受けた方で、年末調整を行っていない方や年度途中で退職した方
 - 医療費控除、寄付金控除、住宅ローン控除などを受ける方
 - 公的年金を受給している方で、次に該当する方
 - 生命保険料・地震保険料控除、医療費控除、扶養控除などの各種所得控除を受けようとする方
- 平成27年分の確定申告書にはマイナンバー制度の個人番号は記入不要です。

各種所得控除の適用を受けない方

平成27年中に所得がなかった方や、障害者年金、遺族年金等の非課税所得のみの方でも、国民健康保険税等の軽減判定や所得証明書等の税に関する証明書の交付を受けるためには申告が必要です。

※申告が必要か不要かは、次ページのチェックシートでもご確認ください。

◆社会保険料の納付確認書の発行について

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付を口座振替されている方で、平成27年中の保険料納付額確認書が必要な方には、本庁又は各総合窓口センターにて無料交付しています。

※交付申請には本人確認資料の提示が必要です。

◆事業主の方へ

前年中に給与・賞与等の支払いをした事業所は、1月31日までに前年中の給与所得の金額、その他必要な事項を当該給与の支払を受けている方の1月1日現在の居住市町村に提出しなければならぬことになっていきます。

申告相談を円滑に行うため、早めの提出をお願いします。

申告相談日程表

《各会場の開館（受付開始）時間》 午前8時から（大阿仁地区・阿仁合地区・前田地区は8時30分から）
 ※受付終了時間 【平日・土・日】午後3時

《申告相談時間》 午前9時～正午、及び午後1時～終了まで
 （大阿仁地区・阿仁合地区・前田地区については下表の※印の通り）



- ◆午前中の受付は、混み具合によって人数制限をすることがあるため、午後の受付になることがあります。また、相談内容により受付順が前後する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆各会場の駐車場は積雪状況により、十分な駐車スペースが確保できない場合があります。
- ◆指定対象地区の会場・日時の変更を希望される方は、前日までに電話連絡(☎62-1116)をお願いします。

日	曜	鷹巣地区	申告会場	日	曜	合川・森吉・阿仁地区	申告会場
2/8	月	本郷 根木屋敷 妹尾館 中畑 大畑 横淵	七日市基幹センター	2/4	木	比立内 新町 比立内下町 幸屋渡	大阿仁出張所 ※10:00～
9	火	葛黒 与助岱 三ノ渡 黒森 松沢 明利又 上舟木 下舟木 吉ヶ沢 深沢 品類 岩脇 吉野		5	金	打当 前山 中村 打当内 戸島内 棚木沢 小倉野尻 長畑 菅生 新中 幸屋 岩野 日沢 鳥坂	
10	水	小森 四渡 坊山 湯ノ岱 中屋敷		8	月	下新町 上新町 畑町 畑町東裏	
12	金	脇神 上野 藤株 小摩当 高村岱	沢口林業センター	9	火	荒瀬 荒瀬川 鍵ノ滝 萱草 伏影 根子 笑内	阿仁ふるさと文化センター ※9:30～
15	月	上町 向黒沢 前野		10	水	新町 上岱 大町 横町 真木沢 湯口内	
16	火	下町 大堤 昭和	綴子基幹センター	12	金	小様 小淵 吉田	合川農村環境改善センター (合川公民館)
17	水	小田 田子ヶ沢 松原 糠沢 大畑 二本杉 岩谷		15	月	李岱 東根田 西根田	
18	木	黒沢 深関 相善町 羽立	坊沢公民館	16	火	福田 新田目 明田 八幡岱 美栄 林岱 羽根山	
19	金	大町 上町 街道町 新屋敷町		17	水	三木田 鎌沢 雪田 杉山田	
22	月	前山 今泉	前山交流センター	18	木	木戸石 増沢	
23	火	太田 摩当	北秋田市交流センター	19	金	羽立 芹沢 大内沢 三里 摩当	
24	水	あけぼの町 岩坂 大沢 李岱 田沢		22	月	松ヶ丘 下杉	
25	木	掛泥 太田屋敷後 高野尻 高野尻団地		23	火	合川 梅栄	
26	金	川口 小ヶ田 佐助岱 湯車 緑ヶ丘 蟹沢 南鷹巣		24	水	上杉 上杉団地 桃栄 金沢 金沢団地 弥栄	
29	月	田中 胡桃館 南田中		25	木	川井 道城	
3/1	火	西陣場岱 高森岱 石ノ巻岱 堂ヶ岱 舟場		26	金	桂瀬 上羽立 下羽立 惣内 桂坂 通り町	
2	水	住吉町 花園町		29	月	陣場岱 神成 五味堀 柏木岱 大岱	
3	木	舟見町 新舟見町		3/1	火	下前田 鍛冶町 八幡森 前田駅前 工場地帯 宮ノ下 新ノ又 平里	
4	金	米代町 元町 西屋敷 柳中 下家下 東上綱		2	水	根森田 巻淵 堺田 細越 止 羽根川 新屋布 小又	
7	月	宮前町 旭町 松葉町 掛泥向		3	木	御嶽 本城御嶽 本城上 本城下 本城荒町 本城町屋 長下 滝ノ沢	
8	火	東横町 大町 幸町 内幸町 東中岱 平成町		4	金	大杉 裏町 学校通 根小屋 日栄 鶴田 長野 松栄	
9	水	材木町 伊勢町		6	日	合川・森吉・阿仁地区で平日に申告できない方	
10	木	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方		7	月	寄延 冷水岱 浦田 大淵 白坂	
11	金	鷹巣地区で平日に申告できなかった方		8	火	米畑 中新田 大沢 山崎 伊勢ノ森 長野岱 高校通 御狩屋	
13	日	鷹巣地区で平日に申告できなかった方		9	水	向本城 川向 駅前 新丁 本丁	
14	月	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方	10	木	七曲 松山町 新町 横町 大町 中道岱		
15	火		11	金	合川・森吉・阿仁地区で指定日に申告できなかった方		
				14	月		
				15	火		

◆**収入等による譲渡所得がある方へ**
 収入等による譲渡所得がある方で、特別控除の適用により譲渡所得が生じない場合でも、特別控除前の金額により国民健康保険税の軽減判定や扶養認定の可否判定を行いますので、市・県民税の申告が必要です。

◆**申告書は郵送又は窓口で提出できます**
 申告書を郵送又は窓口へ提出する方（自署できる方に限る）は、収支内訳書及び保険料控除証明書等の書類を忘れずに添付してください。必要書類の確認をお願いします。

◆**税務課からのお願い**
 申告会場は大変混み合います。申告相談を円滑に行うため、次のことに協力ください。
 ▼**あらかじめ書類の分類及び集計を**
 収入・経費の科目ごとに領収書等を分類し、集計してください。
 ▼**医療費控除の申告を行う方**
 支払先の医療機関ごとに領収書を分類し、集計してください。
 ※集計をされていない場合は、会場内の記帳コーナーで集計していただきます。

◆**市で受付できない申告があります**
 「青色申告」、「消費税」、「相続税」、「贈与税」、「平成26年以前の所得税の確定申告」については、直接、税務署に申告してください。

◆**申告前に書類確認**
 書類が不備の場合は、申告相談を受けられない場合がありますので、前ページの「申告前に書類の確認を！」を参考に事前の確認をお願いします。

◆**障害者控除対象者認定書**
 平成27年中に寝たきり等の状態になられ、要介護等の認定を受けた方を扶養している場合（障害者手帳等を交付されている方を除く）は、福祉課地域障がい福祉係から「障害者控除対象者認定書」の交付を受け、申告会場等にお持ちください。

◆**申告相談期間中のお問い合わせ**
 申告相談期間中（2月4日～3月15日）は、担当職員が申告会場に出向くため、電話でのお問い合わせに即答できない場合があります。お問い合わせは、できるだけ申告相談期間前をお願いします。

申告は早めの事前準備をお願いします

◆**大館税務署からのお知らせ**
 ◎**所得税の確定申告をされる方へ**
 所得税の確定申告をされる方は「e-Tax」で行うことにより、国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」から直接電子申告ができます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。
 なお、税務署での申告相談日時は、2月8日から3月15日（土・日、祝日を除く）午前9時から午後5時までです。

◎**記帳・帳簿等の保存制度**
 平成26年1月から事業所得・不動産所得・山林所得を生ずべき業務を行う全ての方（確定申告の必要がない方を含みます。）に、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。

◎**農業の申告をされる方へ**
 農業所得は、他の事業所得と同じく、全て収支計算により求めることとなっています。自分で収支内訳書を作成できない方は、大館市赤館町2番16号 大館市赤館町2番16号 ☎0186-420671 <http://www.nta.go.jp/> 【国税庁ホームページ】

●お問い合わせ
 【大館税務署】
 大館市赤館町2番16号
 ☎0186-420671
<http://www.nta.go.jp/>

農業所得収支計算説明会
 農業所得の申告をされる方を対象に、収支計算の仕方等についての説明会を開催します。
 お気軽にご参加ください（お申込みは不要です）。

開催月日	開催時間	開催場所
1月19日（火）	13時30分～ 15時30分	北秋田市交流センター
1月20日（水）		鹿角市交流センター
1月21日（木）		大館市立中央公民館

い方は、収支計算ノート等、収支がわかる書類と領収書をお持ちいただくか、事前に農協等の指導を受けて収支内訳書を作成し、申告時に提出してください。

12月定例議会

行政報告 (1)

平成27年12月定例議会は、12月8日に開会、24日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、15日と16日には一般質問が行われました。17日からは、各常任委員会に付託された議案を審議し、24日の最終日に採決が行われました。

総務部関係

■総務課
平成27年度職員採用試験は、大学卒一般行政6人、高校卒一般行政6人、消防吏員1人を合格者としてそれぞれ告示しました。保育士は、11月15日に採用試験を行い、11人が受験しました。

秋田大学「地（知）の拠点整備事業ミニフォーラム2015 in 北秋田」を、秋田大学と市の共催により、10月30日に阿仁ふるさと文化センターで開催しました。市内外より約120人が出席し、阿仁鉱山に関する記念講演や事業報告を通して、阿仁文化の現代への活用について意見交換を行いました。

人権啓発活動事業は、11月13日に鷹巣中学校で「子ども人権デーの集い」を開催し、大館・北秋田・鹿角地区の各小中学生から応募された人



▲小中学生や教職員、保護者など約350人が参加した「子ども人権デーの集い」

権標語・作文の優秀賞の表彰及び発表と、記念講演を通して人権尊重への理解を深めました。

9月25日に鷹巣阿仁スタンド会と「災害時の協力に関する協定」を、また、11月18日には東京都国立市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

■総合政策課
生活バス路線明利又線の廃止に伴

い、10月1日より代替交通手段としてデマンド型(予約型)乗合タクシーの運行を開始しました。また、9月30日まで実証運行期間としていた市民病院南線は、利用者の意見を運行時間や便数に反映させたうえで10月1日から本格運行を始めました。

平成27年国勢調査は、9月20日締切りのインターネットでの回答を皮切りに、調査員による調査票等の配布と回収、指導員による審査を終え、現在、調査票の内容確認作業を行っています。

第2次北秋田市総合計画策定審議会は、9月30日の第4回審議会をもって付託された諮問の審議を終え、10月13日に市長に答申しました。

北秋田市総合戦略会議は、10月5日に最終の会議を終え、その後、いただいた多くの意見を踏まえ、10月末に「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北秋田市人口ビジョン」を策定しました。

市が実施する事務事業を外部委員が評価する行政評価委員会は、今年度対象とした10事務事業の評価を終え、11月26日に市長へ評価結果報告書を出しました。

■内陸線再生支援室

第14回あきた南北ジュニア強化サッカー大会が、9月13日に鷹巣陸上競技場で開催され、県南4チーム



▲約220人の選手が参加し交流を深めた、あきた南北ジュニア強化サッカー大会

「アフター国民文化祭事業」として、11月1日に「根子フットパス」を実施しました。根子集落の散策や根子番楽観賞などを行い参加者に大変好評でした。

財務部関係

■財政課
平成27年8月12日から11月6日までの工事等発注状況(500万円以上)は28件、契約額は7億9888万9千円です。

市民生活部関係

■生活課

全市一斉秋のクリーンアップは、10月18日早朝に実施され、地域の皆さんの協力で環境美化が図られました。また、北秋田地域不法投棄一掃地域協議会による「美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業」が、10月21日に実施され、市道大野岱線沿線において、廃タイヤや家電製品などを回収し、環境美化に努めました。

全国各地域安全運動が、10月11日から20日まで実施されました。運動期間に先駆け、10月9日に鷹巣体育館で全国各地域安全運動出発式が行われ、防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールを実施したほか、期間中にはキャンペーンや研修会等の防犯活動が行われました。



▲一日警察署長を務めた秋田北鷹高校スキー部員

秋の全国交通安全運動を、9月21日から30日まで実施しました。運動期間に先駆け、9月18日に市役所本庁舎前と森吉庁舎前で総決起集会と交通パレードを行ったほか、9月25日には街頭キャンペーンを実施し、交通事故の防止を呼びかけました。

健康福祉部関係

■福祉課

臨時福祉給付金は、10月末現在、7617人に対し4570万2千円を、また、子育て世帯臨時特例給付金は、2834人に対し850万2千円を支給しました。

自立相談支援事業「北秋田くらし相談センター」への相談件数は、10月末現在104件です。10月からは、新たに家計相談支援事業を開始し、市民からの家計に関する相談にも専門的に対応しています。

■高齢福祉課

敬老式は、9月8日から19日まで



▲9月19日に中央公民館で行われた、鷹巣地区の敬老式

市内各10か所で開催し、施設入所者を除く対象者7917人のうち2031人(25.7%)が参加しました。

福祉の雪事業は、10月から申請受付及び事業者の登録を行っています。

介護サービス事業所整備計画の公募をしたところ、認知症対応型共同生活介護事業所(認知症グループホーム・18人)には5法人から、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・95人)には4法人から申請があり、高齢者福祉・介護保険事業運営委員

会での審査選考の答申を受け、それぞれ運営予定事業者を選定しました。介護予防に関する知識や技術を学び支援する「介護予防ボランティア養成講座」には、23人の申し込みがあり、全4回の受講を経て、地域で活動するボランティアとして登録いただきました。

9月からげんきワールドで、地域包括支援センター職員による「移動相談日」を設け、介護や健康に関する相談や支援に応じています。

■医療健康課

健康増進事業は、10月2日に今年度2回目となる市民ウォークを阿仁マタギ駅周辺において実施し、39人が参加しました。

食育推進事業は、食生活改善推進員及び母子保健推進員の協力のもと、10月30日にお米マイスターによる「ごはんの美味しさ、素晴らしさ」をテーマにした講演会を実施し、123人が参加しました。また、講演に先立ち、虫歯のない5歳児の表彰と75歳以上の良い歯の認定式を行いました。

■診療所

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。阿仁診療所は、内科2424人で前年同期比137人の増、外科2825人で同166人の減、歯科950人で同28人の増です。合川診療所は2859人で、前年同期比106人の減です。米内沢診療所は、内科3876人で前年同期比32人の減、小児科429人で同138人の増、整形外科932人で同115人の減、脳血管外科242人で同21人の減、心臓血管外科36人で同45人の減です。

産業部関係

■農林課

水稲は、全もみ数が「平年並み」となりました。作柄は、出穂期となる8月上旬の気温・日照時間が平年を上回り、9月中旬以降も天候に恵まれたため登熟が進み、「やや良」となりましたが、カメムシによる被害が多発し、「着色粒」が増えたこと等が響き1等米比率が低下しました。このため、次年度以降の防除計画が課題となりました。

県北地区7市町の委託を受け建設を進めていた県北地区死亡獣畜保冷施設は、10月末に完成し、11月2日から受け入れを開始しました。

公有林整備事業は、栄字家向地内の除伐事業（7・70ha）が完了しました。

有害鳥獣の被害対策は、15件の捕獲許可申請に対し、11月20日現在で7頭の熊を捕獲しました。今年は、農作物及び人的被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊が集落点検、緩衝帯を設置した成果もあり、例年に比べて許可申請件数、捕獲頭数ともに減少しました。

■商工観光課



▲丹精込めて育てた農産物が一堂に並んだ展示会場

第9回北秋田市産業祭を10月24日と25日に鷹巣体育館で開催し、75ブースにおいて事業所及び商品の紹介、屋内外での物販が行われました。今回は、さきがけ新報社とタイアップした「ふるさと彩発見in北秋田」の開催や、当市が参加している東京都板橋区ハッピーロード大商店街「これたて村」の出店などもあり、2日間で延べ1万4500人が来場し、盛況のうちに終了しました。

「あきたリッチセミナー in N A G O Y A」が、11月17日に開催され、中京圏の企業に対し、市の企業誘致制度の紹介と観光物産のPRを行い

ました。また、市と商工会との意見交換会を12月2日に開催し、事業の状況報告や商工業振興施策等について意見交換を行いました。

特産品は、11月10日に特産品推奨認定審査会を開催し、食品3品目を新たに推奨認定特産品として認定しました。9月12日と13日には秋田25市町村対抗駅伝会場のご当地自慢フェスティバル、10月10日には秋田大学朝市、11月23日と24日には東京都板橋区ハッピーロード大商店街で北秋田市秋イベントが開催され、北あきたバター餅をはじめとする市の特産品販売が行われ、大勢の買い物客でにぎわいました。

森吉四季美湖紅葉まつりが、10月18日に森吉山ダム周辺で開催され、ウォーキングやカヌー体験などに多くの来場者が訪れました。



▲紅葉が映える四季美湖でカヌーを楽しむ来場者

10月18日、東京都三鷹市で開催された三鷹の森フェスティバル2015に参加し、物産販売と観光PRを行いました。

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は、8063人で昨年と比較して1479人の減少となりました。シルバークロウイク等を含め連休時の悪天候が原因と考えています。秋田県と協働で進めている「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」では、森吉山ビジターセンター「ぶらっと」が10月末に完成し、12月3日にビジターセンターとリニョールオープンした山麓駅舎のオープニングイベントを行いました。

冬期間における大館能代空港の利用促進のため、12月1日から大館能代空港発着の航空機利用者に対し、航空運賃の一部助成を開始しました。

建設部関係

■都市計画課

住宅リフォーム緊急支援事業は、10月末現在で補助金交付決定件数311件、交付決定額441万3千円です。

市営住宅の宮前町団地は、計画どおり10月1日に供用を開始しました。引き続き南鷹巣団地建替のため、移転が完了したJ・K・L棟の解体工事に着手し、併せて基本設計に基づく

15戸の実施設計を発注しました。

■建設課

地域高規格道路大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会主催による大曲・鷹巣道路整備促進フォーラムが、10月21日に文化会館で開催され、沿線の各関係団体をはじめ、住民と市町村が一体となって整備促進に向け取り組みを確認しました。

県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会総会が、11月4日に開催され、未供用区間の早期供用と整備促進を求め要望活動を継続していくことを確認しました。

■上下水道課

上水道事業は、東中岱地区舗装復旧工事が完成しました。簡易水道事業は、前野地区配水管布設工事、木戸石・八幡岱地区簡易水道配水管布設工事、東地区簡易水道高区配水管布設工事を発注しました。

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業は、米内沢送水管布設工事5件（第1工区、第4工区及び内陸線路横断）を2か年の継続工事として発注しました。

消防本部関係

■常備消防

平成27年8月21日から11月19日までの火災及び救急出場件数は、次の

とおりです。

火災件数は、車両が1件、その他が1件です。救急出場件数は330件で、搬送人員は318人です。種別では急病218件、一般負傷43件、交通事故21件、その他48件です。また、救助出場は10件で1人を搬送、ドクターヘリの出動要請は13件で、11人の傷病者を搬送しました。火災予防対策は、広島市で10月に発生した飲食店火災を受け、管内の飲食店に対する立入検査を実施しました。また、警察と合同で、危険物や毒劇物の貯蔵運搬車両に対する路上での立入検査も実施しました。

■非常備消防

森吉第3分団、第4分団に、9月17日、軽四輪駆動の小型動力ポンプ積載車を更新配備しました。秋の火災予防運動では、初日の11月1日に市内3地区において、火災を想定した放水訓練、遠距離中継送水訓練などを実施したほか、訓練終了後は分団ごとに火災予防巡回、チラシの配布を行い火災予防意識の高揚に努めました。

教育委員会関係

■総務課

今年度、新教育委員会制度のもとに第2回目の会議を開催し、平成

28年度教育施策の重点事項について活発な意見交換が行われました。

■学校教育課

平成27年度秋田県学校関係緑化コンクールにおいて、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県知事賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が県教育長賞を受賞しました。

■生涯学習課

北秋田市花いっぱい運動推進協議会主催の花壇コンクール表彰式が、10月21日に行われ、14団体と5個人が表彰されました。

伊勢堂岱遺跡世界遺産登録推進事業として、ジュニアシンポジウムが10月25日に文化会館で開催され、11人のジュニアボランティアガイドが世界遺産登録の早期実現を願って、伊勢堂岱遺跡に寄せる思いや意見を発表しました。



▲伊勢堂岱遺跡の素晴らしさを再認識したジュニアシンポジウム

10月18日、東京都三鷹市で開催された三鷹の森フェスティバル2015に参加し、物産販売と観光PRを行いました。

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は、8063人で昨年と比較して1479人の減少となりました。シルバークロウイク等を含め連休時の悪天候が原因と考えています。秋田県と協働で進めている「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」では、森吉山ビジターセンター「ぶらっと」が10月末に完成し、12月3日にビジターセンターとリニョールオープンした山麓駅舎のオープニングイベントを行いました。

建設部関係

■都市計画課

住宅リフォーム緊急支援事業は、10月末現在で補助金交付決定件数311件、交付決定額441万3千円です。

市営住宅の宮前町団地は、計画どおり10月1日に供用を開始しました。引き続き南鷹巣団地建替のため、移転が完了したJ・K・L棟の解体工事に着手し、併せて基本設計に基づく

第10回北秋田市文化祭が、10月31日から11月2日まで文化会館と鷹巣体育館で開催され、個人や団体が取り組みの成果を発表しました。

第10回浜辺の歌音楽祭が、11月3日に開催され、これまでで最多となる23団体が参加し、日頃の練習成果を発表しました。



▲23団体が趣向を凝らした合唱曲を披露した音楽祭

■スポーツ振興課

9月13日に行われた「秋田25市町村対抗伝ふるさとあきたラン！横手大会」で、北秋田市チームは見事5位入賞を果たしました。

第25回100キロチャレンジマラソン大会が9月27日に行われ、1693人のランナーが約2800人のボランティアスタッフに支えられ、自己の限界に挑戦しました。市の一大イベントに定着した大会の継続に向け、今後も支援に努めます。

新春特別企画



6次産業に取り組み方々と津谷市長との新春座談会

◎ 6次産業とは… (1次産業 + 2次産業 + 3次産業)

6次産業は、第1次産業（生産）、第2次産業（加工）、第3次産業（流通、販売）を主体的かつ総合的に行い、加工賃や流通マージンなど、今まで第2次・第3次産業の事業者が得ていた付加価値を第1次産業に分類される生産者自身が得て、活性化させていこうとする取り組みです。

なお、6次産業という名称は、第1次産業の「1」と第2次産業の「2」、第3次産業の「3」を足し算すると「6」になることから造られた言葉です。

★開会にあたり津谷市長があいさつ

【市長】 全国、そして本市においても農業従事者の高齢化や後継者不足、TPPなどもあり、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。また、それに伴い年々、耕作放棄地も増加し、地域農業の持続性が大きな課題となっております。こうした中で地域資源を生かし、農業者が生産だけでなく加工、流通販売までを行う6次産業が注目されており、昨年から国が進める地方創生に合わせ、北秋田市でも「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を10月に策定し、その中で産業振興による仕事づくりを4つの目標の一つに掲げています。皆さんは、6次産業に取り組みされている先駆的な方々ですので、皆さんが実践されていることを聴きながら、市の産業振興の取り組みの参考にしていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。



津谷永光 市長

6次産業に取り組みられたきっかけは？

【津谷】 農業法人を立ち上げ、転作大豆の使い道を考えていたとき、国や県で6次産業化を進めていました。付加価値や地元雇用、小学生の食育教育につながればと思い取り組むことになりましたが、周年雇用ができるのもきっかけのひとつです。

【加藤】 平成11年に縁もゆかりもない合川町に移り住み、平成12年から農業を始めました。当初、比内地鶏、牛花屋の3部門に取り組み、比内地鶏はJAのマニユアルがきっかけで、主人が畜産関係の経験があったので、業績が良く増産をしてみました。平成19年の偽装事件から急に落ち込みました。そこで比内地鶏の卵で何かできないか考え、シフォンケーキ工房を始め、元々花屋の隣にお茶を飲む場所があればという思いがあったので、カフェを開業し、今は羊の飼育も始めました。カフェでケーキやごはんを食べながら、花を見る、羊を見るとき、つながりができてきたと感じています。

らの干し餅と切り餅を製造しています。もち米に付加価値を付けるため、始めたわけですが、冬季の雇用としても重要な位置づけになっています。

本物の食材、本物の味 その付加価値とは

【津谷】 豆腐は手作りで、食の安全安心を考えて、減農薬の大豆を使い、防腐剤は入れていません。そのため、東京のとれたて村に出荷する際、賞味期限が短いというのが悩みですね。

【若松】 大手のように半年、1年も持つ餅を作ることは、設備の違いなどもあってできない。現在、東京のスーパーとも交渉をしています。賞味期限や包装等にも様々な要望があつて、ハードルは高い



農事組合法人坊沢営農組合
加工部長
津谷静正さん (坊沢)
当営農組合は、平成19年に設立。地元農家67戸で構成し、豆腐の加工、宅配弁当のほか、注文に応じてオードブルやきりたんぼの販売もしている。



有限会社 あげぼの農園
取締役
加藤由美子さん (川井)
平成12年から農業をスタート。平成19年に主婦グループで「たまごの杜」シフォンケーキの工房を、平成25年からは「ふみきり野 cafe」をオープン。

てしまうとレトルトっぽくなるので今は使っていないです。

【市長】 そういった本物を、ぜひ多くの方に食べてもらいたいですね。

【藤嶋】 全国で6次産業を進める農家を作るものは、似たようなものが多い、その中で飛び抜けた製品を作らなければならぬし、大企業が参入すると更にコストの面などでも厳しくなる。ただ、厳しいといつて負けてばかりはいられない。大手のメーカーができないことがあるので、それを見つけ出せば必ず成功するはず。

【加藤】 1次産業の野菜が売れてくれるのが一番。そうすれば賞味期限も悩まなくてもいいし。
【加藤】 でも工夫のしがいがありますよね。楽しいと思える時と、苦しいだけで終わる時とありますけど。

※次ページに続く

人手は不足しているが…雇用を増やせない理由

【加藤】 雇用される方は通年で働きたいはず。でも農業は繁忙期がたよるので、その兼ね合いが難しいですね。私の知っている所で、冬場に忙しい漬物屋に雇用を動かしているところがあって、そういうことが出来れば、もっと安心して雇用ができると思いますけど。

【若松】 忙しい時だけ来てもらえるのが一番だが、なかなかそうはいかない。2人雇用しているが、人手は足りていない。急に雇用を増やすわけにもいかないのです。収支を見ながら増やしていきたいです。

【市長】 雇っている方は農業経験がある方ですか？

【若松】 いえ農業経験がない方です。

力仕事が多いので若い人を中心に雇いました。

【藤嶋】 やはり、忙しいときだけの雇用は難しく通年の雇用が必要と考えられています。私のところは、ハウスがあるので一年で一番忙しいのは冬。冬場に仕事がないという方もいるよ。うだが、辛い仕事のせいかやる人がおらず、人手は足りていない。人口が減ってきていることも実感しています。

【九島】 都市部でも農業に興味がある若い人はたくさんいますが、働く場所がないので諦める人がほとんどのようです。

【市長】 農業に関心を持っている若い方はたくさんいるので、もっと自分たちも発信していかなければならないと思っています。年間を通した雇用をどうするかという課題について、行政としてもどういったお手伝いが



有限会社 栄物産
代表取締役
藤嶋佐久栄 さん (木戸石)
平成16年に当社を設立。平成22年に農産物等加工部門の美栄ファクトリーを設立し、パイプハウス50棟と露地栽培を組み合わせた周年農業を確立。



株式会社 みそらファーム
代表取締役
若松一幸 さん (五味堀)
平成19年に就農し、平成24年に当社を設立。経営面積は約45haで水稲・葉たばこ・そば・大豆を耕作し、干し餅や切り餅、バター餅の加工も行っている。

できるか考えていきたい。

意外に悩まされる商品パッケージ

【市長】 商品のパッケージは皆さんどうやって作られているのですか

※全員外注でした

【若松】 私は知り合った広告代理店の方に。デザインもですけど紙やインクなどの耐水性の問題もあるので、やはりプロの仕事ですよね。

【市長】 ワラで編んだ干し餅をお土産などで販売すれば、都会の方たちは興味を持ちそうですが。

【若松】 確かにビニールよりワラの方が風情もあっていいんですけど、衛生面でひっかかってしまうので。

【加藤】 私は知り合いのデザイナーに。私は商品をイメージさせるデザインにこだわりたいのですが、商売をす

る方からはインパクトが足りないとそのへんが難しい。

【津谷】 パッケージは大大鼓をモチーフにしたのですが、大量に作成しているんで、簡単には商品の中身や材料を変えられない。

【加藤】 100枚と1000枚では単価も全然違いますからね。

販売の最重要課題 今後の販路拡大は

【九島】 販路拡大のために何か考えていることはありますか？

【加藤】 お店の場所がオフィス街でもなく、観光地でもないのですが、大量に売れるわけでもないのですが、首都圏に出す考えもなく、来ていただいて買ってもらう方向で来ています。

【藤嶋】 加藤さんも言ったとおり、今後は店に来て買ってもらう、首都圏

から来てもらうというこれまでと逆の発想が必要と考えています。地域の活性化にもつながるし。全国に出荷しているけど運賃が高くなっていて、高く売れても厳しい。市にも力を入れてもらいたい。

【若松】 私がいる前田地区は森吉スキー場が無くなって、交流人口はかなり減りましたが、春、夏、秋は登山客などで人は来ていますし、先日テレビで特集もされています。森吉山には、若い人からお年寄りまで訪れていて、登山客には道の駅に立ち寄って米を買い、それからずっと買い続けてくれる人もいますので、交流人口が増えればそういった機会も増えてくると思います。北秋田市の人口を増やすことは難しいと思うので、ぜひ交流人口の増加に市としても力を入れてもらいたいです。

【市長】 来ていただくためには、北秋

田市を配信していくことが必要と認識しています。いかに交流人口を増やしていくか、良いものがどこで売られているのかなど、宣伝に力を入れていきます。

【藤嶋】 広大な北欧の杜を使って、冬に雪祭りのような大きなイベントでもできないですかね。おもいきったことを。条件として良い所はいろいろあるし。あと空き家を宿泊施設として活用できないか。

【市長】 なんでもやるとなると全てが中途半端になるので、何かに絞ってそこから広げて行きたいと思っています。空き家の利用は、一流のホテルに宿泊したい人もいれば、とにかく泊りとか、安さを求める人もいろいろいるので、空き家対策としても非常に興味があります。

【九島】 少し前にとれたて村に販売員として参加させていただきました



(司会)
北秋田市地域おこし協力隊
九島千春 さん
秋田市出身。平成27年10月から北秋田市地域おこし協力隊として任用。現在、商工観光課内に勤務しながら市の観光振興にかかわる活動を行っている。

が、首都圏の方は無添加のものや地域の特産物を欲しているけれども、それを知る手段がなくて。インターネットも普及してるけど、情報量が多すぎてそこまでたどり着けないし、もっと多くの方に食べてもらえる方法が何かあればいいですけどね。

少しのアイデアで商品の価値は上がる？

【市長】 私たちは干し餅の食べ方を知っていますが、都会の方は分からないのでは？

【若松】 あれば良いのは認識していますが、説明までは手がまわらなくて。実際、年に数回は都会の方からどうやって食べれば良いか問い合わせがきますね。今後、そういった工夫も必要と思っています。

【藤嶋】 お年寄り子どものことを考えて、干し餅も薄めにしていった方が良いのでは。干し餅の中に何か地元特産品の成分を入れて、付加価値を高めてみて。昔からのものを引き継いでいくことがいいこともあるが、新しいことに取り組むことも大事だと思う。

【若松】 私のところでは砂糖の量を減らしてきていますし、厚さも薄くしています。去年から注文に応じて、とれたて村に切り餅を出していて、



そこで要望されたのが切れ端の袋詰。四角い型で作るので切れ端は少なく、わざわざ切り餅を細かく切って出したことがあります。小さくて食べやすい、火の通りも良いと好評で、何かヒントをもらったような気がしました。

【津谷】 坊沢の豆腐もとれたて村に出荷していますが、東京には通常の400gよりも小さい250gのサイズの物を出しています。

※次ページに続く

6次産業だからこそ！
今後やってみたいこと

【九島】 今後やってみたいことはありますか？企業秘密もあると思うので可能な範囲で教えてください。
【津谷】 全国的に見ると豆腐専門店などの料亭もあるので、料亭やホテルにも販売していきたいですね。
【若松】 高校生の斬新なアイデアを生かしてみたいですね。北鷹高校生も活発な活動をされているので、若い人のアイデアを取り入れた商品開発をしてみたいです。
【藤嶋】 雑草を使った酵素づくりを来年から考えています。雑草に苦勞されている方もいるが、利用の仕方によっては最高の材料。当然、毒草はダメだけど。(一同笑い)

たいへんなことが山積
でも良かったことも

【九島】 6次産業をやった良かった、嬉しいと思っただけは何ですが。
【藤嶋】 借金は増えたものの、これから先の展望が見えたことは良かった。いろいろとやりたいことができてきて夢ができたね。
【若松】 自分が思っていたものが出来たときは嬉しい。あと、冬期間も仕

事があるので、通年の雇用ができるようになったことですね。
【加藤】 農業だけやっていると、いずれ体力が落ちて作れなくなりますが、加工であれば体力が落ちてでもできるし、技術は年々上がっていくので、将来が明るくなりました。色々なことがつながって、広がっていく楽しみもできました。

これから取り組む方へ
そして今後の抱負

【津谷】 豆腐がメインとなっていますが、高齢者向けの宅配弁当も行っています。地域的にも良い方向で進んでいます。仕事は朝早くですが、自分の都合の良い日程で働ける場として地域のためになっています。
【市長】 坊沢でも高齢化が進んでいる中で、皆さん生き生きとして取り組まれている、本当に地域的にも良いと思っと思っています。
【若松】 首都圏への出荷に向かっていきたい気持ちもありますが、地元での消費を軸足にしていかなければならないと考えています。事業を拡大するには、商品開発、販路拡大が必要となつてきますが、倒れない程度に広げていきたいですね。
【藤嶋】 6次産業は簡単ではない。私が一番苦労したのが売り先を探すこ

と。販路を見つけてから6次産業に取り組めれば、スムーズに行くと思う。日本は世界一の長寿国というところで、世界からも日本の食べ物注目されています。世界に向けて発信していくような大きな気持ちで取り組んでいきたいし、皆さんにもそういった気持ちを持ってほしい。
【加藤】 世界という大きな話のあとで、すごく話しづらいのですが。(一同笑い)。
これから始める方への助言としては、1次産業がしっかりしていない

れば、6次産業は難しい。6次産業は工夫のしようがあるので、一つの野菜をただ作り続けるのではなく、自分のできることを見つけて取り組めるのが魅力。今後の私の抱負は、形ができてきたので、さらに充実させて、とりあえずは県内の方々に知ってもらえるよう広がってほしいと思っっています。
【津谷】 加工品は自分たちで交渉して価格を決められるのがメリット。地域密着型なので、これからは地域を大事にし、元気にするため頑張っていきたいと思っっています。



◎津谷市長が感謝の言葉
【市長】 皆さんから様々なお話を聴かせていただきましたが、北秋田の地に足を付け、夢や希望を持ちながら頑張っている方が、このように地元にいることを私も心強く思いました。空き家の活用や商品のPRなど、交流人口を増やしていくための話もありましたが、行政も皆さんと一緒に頑張っていきます。どうかこれからも健康に留意され、ご活躍されることを願っています。

～公共交通機関を利用してみませんか？～
らくらくお出かけナビ



市民の皆様は公共交通機関（秋北バス・秋田内陸線）をより便利に利用していただくため、市内の主要な施設へのアクセスを分かりやすく紹介していきます。

第3回 『秋北バスの時刻改正のご連絡』& 『内陸線おトク情報』【新春特別編】

●秋北バスの時刻改正のご連絡

平成27年12月1日の秋北バスの時刻改正で、市民病院発～米内沢駅経由～打当行きのバスと内陸線の接続が便利になり、バスと内陸線から交通手段を選べます。



【秋北バスについてのお問い合わせ】

◎秋北バス株式会社米内沢営業所 ☎72-4551 ◎総合政策課政策係 ☎62-6606

●内陸線おトク情報 その1 (旅行をお考え中の方へ)

◀北秋田市民対象▶

8人以上の団体旅行で貸切列車が50%OFF

【助成期間】平成28年2月21日まで
※助成金が無くなり次第終了となります。

利用条件

- ▶所在地が北秋田市内にあり、北秋田市民5人以上を含む団体に限ります。
- ▶貸切列車料金の1/2が助成されます。

◀秋田県内、県外どなたでも対象▶

8人以上の団体旅行が50%OFF

【助成期間】平成28年2月21日まで
※助成金が無くなり次第終了となります。

利用条件

- ▶ご利用日の2週間前までにお申込みください。
- ▶団体割引後の運賃相当額の1/2（1人片道500円、往復1000円が上限）が助成されます。 ※子どもは大人の半額となります。

【内陸線についてのお問い合わせ】

◎秋田内陸縦貫鉄道(株)本社事務所 ☎82-3231

●内陸線おトク情報 その2 (イベントをお考え中の方へ)

文化団体交流事業の該当団体は

運賃 最大全額補助

【助成期間】平成28年3月31日まで
※助成金が無くなり次第終了となります。

利用条件

- ▶芸術文化団体等で8人以上の団体が利用できる制度です。
- ▶秋田内陸地域公共交通連携協議会が主催又は共催・協賛・後援する事業での公演や出演のために利用する場合、運賃を全額補助します。

提案型企画列車事業の採用の方は

運営費 最大全額補助

【助成期間】平成28年3月31日まで
※助成金が無くなり次第終了となります。

利用条件

- ▶内陸線乗車促進につながるような新しい企画列車を提案していただきます。採用されれば、企画列車運行に必要な経費等の一部又は全額を補助します。

【文化団体交流事業、提案型企画列車事業についてのお問い合わせ】

◎内陸線再生支援室（秋田内陸地域公共交通連携協議会） ☎82-2114

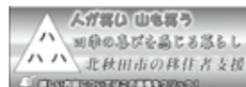
制 度	内 容
空き店舗利活用促進事業	中心市街地の空き店舗を活用し、新たに「卸売業・小売業・サービス業」、「多目的ホール・休憩所・リサイクルコーナー等」、「芸術文化ギャラリー・消費者情報センター・レクリエーションルーム等」を営まれる方に対し、空き店舗の家賃を助成する「 空き店舗利活用促進事業 」を実施しています。月額の補助限度額を4万円とし、家賃の1/2以内又は賃貸した店舗面積(m ²)×2千円のいずれか低い金額を最大24か月助成します。
新規就農支援	新たに就農を希望される方に対し、秋田県や秋田県農業公社が実施する就農支援策と連携して取り組んでいます。農業者研修(就農準備基礎講座)、担い手育成研修(インターネットアグリスクール、就農準備研修)、実践研修(未来農業のフロンティア育成研修、地域で学べ!農業技術研修)と段階別に新規就農者の応援をしています。
出産と子育て支援	特定不妊治療や一般不妊治療、不育治療などに要する経費の一部を助成する「 幸せファミリーサポート事業 」を実施しています。特定不妊治療費については年間の助成限度額を20万円として最大5年間、一般不妊治療費及び不育治療費については、それぞれ年間の助成限度額を15万円として最大5年間助成します。
出産と育児の支援	妊婦健診(14回)、産後1か月健診(1回)、育児相談(3回)、歯科健診(1回)、子宮頸がん検査(1回)に対して助成する「 妊産婦健康診査助成事業 」や乳幼児健診(4回:4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児)、マタニティ講座、育児相談、5歳児健診、乳幼児歯科保健指導、こんにちは赤ちゃん訪問、育児サークルなどの「 乳幼児健康診査及び育児支援 」を実施しています。
保育・教育の支援	同一の保育園に兄弟姉妹が2人以上入園している場合は、2人目が半額、3人目を無料としています。事情により延長して預けたい方のための「 延長保育 」や一時的に保育できない方のための「 一時預かり保育 」や「 子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ) 」、乳幼児が病気をした際に預かる「 病児保育(病児病後児・体調不良児対応型) 」を実施しています。また、子育て中の親子が気軽に集い交流できる場として「 地域子育て支援センター(つどいの場) 」を設置しています。 放課後に保育できないご家庭のために、小学校単位で「 放課後児童クラブ 」を設置し、学童保育を実施しています。 秋田内陸線を利用して高校に通学する生徒を対象に、通学定期券に対して助成する「 高校生通学定期券補助金制度 」を実施しています。 医療分野では、0歳児から中学生までの自己負担分を全額助成する「 福祉医療費制度(マル福) 」の実施や、年間を通じ夜間の診療を市内の医療機関が当番制で受け持つ「 在宅当番医制事業 」を実施しています。

「お試し移住体験事業」の実施について(本市への移住希望者対象)

真冬の暮らし体験 ~マタギの里で雪国の暮らしをご堪能ください~ 「除雪体験、郷土料理を作る・食べる、樹氷をゴンドラで観る、秋田内陸線で行くマタギの湯」			
実施日	2月5日(金)~7日(日)※2泊3日	助成額	1世帯あたり最大5万円
対象	北秋田市への移住を検討している県外の方		※対象:食費を除く参加費用と往復交通費
募集人員	2世帯 ※1世帯あたり複数名の申込も可能		※秋田県への移住希望登録が必要になります
申込締切	1月20日(水) ※応募があり次第、締め切ります	内 容	1日目:除雪体験、交流会 2日目:森吉山樹氷観賞、秋田内陸線マタギの湯、郷土の鍋調理と交流会
参加費用	1人あたり2万1,770円 ※往復交通費以外の宿泊費・食費・体験料等	集合場所	JR鷹ノ巣駅又は大館能代空港

▼北秋田市の移住・定住支援策についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。
(<http://www.city.kitaakita.akita.jp/> を開き、次のバナーをクリックしてください)

お問い合わせ ◎総合政策課政策係 ☎62-6606



特集 北秋田市の移住・定住の取り組みをお知らせします



現在、ふるさと回帰や田園回帰といったフレーズとともに、全国で地方への移住がマスコミ等で大きく取り上げられ、社会現象化しています。各自治体では、地元にとしたら目を向けてもらえるか工夫した取り組みが進められており、本市でも平成26年3月に「北秋田市定住促進基本方針」を策定し、移住・定住に係る対策を展開しています。市が取り組む移住・定住のための支援策についてお知らせします。

移住や定住の取り組みはどのように必要なの?

少子高齢化が叫ばれて久しく、人口減少が地域の活力を生み出すための阻害要因となっているため、その抑制が大きな課題となっています。

市の人口は、ピーク時の昭和30年の67,214人から減少の一途をたどり、平成17年には40,049人、平成22年には36,387人と5年間で3,662人減少し、年当たり換算すると732人減少したことになります。また、出生よりも亡くなる方の数が上回る自然減が加速しているなど、統計上も子どもを産み育てる世代が著しく減少していることが顕在化しています。

このため、進学や就職等で一度市外に出た地元出身者や、首都圏など大都市出身の地方移住に関心のある若者に対して移住支援や移住後の手厚い子育て支援等を通じ、特に子育て世代の定住をサポートし、人口減少及び少子化の抑制と労働力の確保につなげたいと考えています。

市の移住・定住支援策の紹介

●特徴的な移住支援策

制 度	内 容
奨学金返還支援助成金制度	高校や大学等の進学に際し奨学金を活用した45歳未満の方が、卒業やU・I・Jターンにより本市へ5年を前提に、転居又は引き続き当市に居住し通勤圏内で就業した場合、奨学金の返還額に対して助成する「 奨学金返還支援助成金制度 」を実施しています。交付決定から最大60か月分を交付し、若者の北秋田暮らしを応援しています。
移住者住宅購入費等助成金制度	住民登録の前後1年以内に住宅を取得した方に対し、取得費用の2/10(最大65万円まで)を助成する「 移住者住宅購入費等助成金制度 」を実施しています。
空き家バンク制度	市内の空き家の利活用促進を図るため、「 空き家バンク制度 」を実施しています。移住を希望される方に限らず市内在住の方でも空き家で暮らしたい、中古物件を購入したいという方に対し、貸し手と借り手、売り手と買い手をマッチングする仕組みで、現在4件の登録があり、市のホームページで公開しています。 より多くの登録物件を確保し、利活用の促進を図るためにも、空き家をお持ちの方は、ぜひ空き家バンクに登録ください。

●移住後の支援策(一般市民の方も各制度を利用いただけます)

制 度	内 容
就業支援 起業支援助成金制度	優れたビジネスプランで起業する企業等(方)の①事業拠点費(事務所の設備費等)+広告宣伝費、②人件費(雇用した場合)に対し、①と②それぞれ1/4(上限37.5万円)を助成する「 起業支援助成金制度 」を実施しています。
資格取得支援助成金制度	就業する上で有益となる資格を取得した方(学生を含む)、従業員の資格取得費用を負担した事業主の方に対し、取得経費の一部を助成する「 資格取得支援助成金制度 」を実施しています。助成金の交付は同一人物1人につき同一年度1回とし、経費の1/2(10万円上限)を助成します。

日時 1月27日(水) 13時30分

会場 合川公民館 ☎78・2114

合川公民館「ろばた講座」

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《帰り》中央公民館15時40分発

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《帰り》中央公民館15時40分発

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《帰り》中央公民館15時40分発

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《帰り》中央公民館15時40分発

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

中央公民館8時40分

《帰り》中央公民館15時40分発

問 生涯学習課 ☎62・1130

《帰り》中央公民館15時40分発

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

学びの広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

「秋田県家庭教育担当者等研究協議会」 ～子どもの心に寄り添う家庭教育支援～

秋田県家庭教育担当者等研究協議会が、11月25日に中央公民館で開かれ、家庭教育支援の現状と今後取り組むべき課題について話し合いました。

話題提供では、鷹巣小学校養護教諭の藤嶋浩子さんが、「子どもの思いを受け止め保健室から発信しているメッセージ」と題して講演しました。藤嶋さんは、心の悩みを抱える子どもが増えている現状から、「ほけんだより」に掲載した宿題の「だっこ」にふれ、親子の会話の大切さや、忙しさの中でも子どもはふれあいを求めていることなどを指摘しました。

成長の「根っこ」を太くするために必要な子育てで支援について地域全体で理解する機会となりました。



▲藤嶋教諭が話題を提供した研究協議会

生涯学習を通じた地域活動を探る ～北秋地区生涯学習奨励員協議会「研究大会」～

北秋地区生涯学習奨励員協議会の研究大会が、11月26日に阿仁ふるさと文化センターで開かれ、生涯学習奨励員が地域活動について学び合いました。

研究大会では、阿仁合ぶらぶらガイド代表の戸嶋喬さんが「生涯学習を通じた地域活動」と題して講話し、阿仁地区の社会教育の歴史や、地域の活性化のため取り組んでいる事例を紹介したほか、阿仁合小学校の5・6年生が観光ガイドとして阿仁地域の鉱山の史跡を案内しました。

ガイド指導をした戸嶋さんは、子どもが自分で調

べ、自分の言葉で案内することで、ふるさとを知り、郷土を愛することにつなげたいと思いを述べました。



▲阿仁合小学校の児童から案内を受ける参加者

異文化交流から世界を広げる ～「国際教養大学」施設見学～

中央公民館グッドライフ講座が、12月2日に行われ、「移動研修」として秋田市雄和にある公立大学法人国際教養大学を訪れ、大学内の施設を見学しながら、開学からわずか10年で日本の有力大学へと飛躍を遂げた教育の軌跡について学びました。

国際教養大学は、全ての授業を英語で行い、留学の義務付け、1年次の全寮制など独自の教養教育と、100%の就職内定率で全国的に注目され、昨年度は全国37のスーパーグローバル大学に選定されました。各国の駐日大使による公開講演会や、24時間開館

の図書館など学びの場も充実しており、参加者からは、孫を入学させたいとの声が上がりました。



▲屋根に秋田杉を使用した国際教養大学の図書館

冬の笑楽校



会場 合川公民館
演題 「地方史研究の課題について」
講師 永井 高道(たかみち)さん
(北秋田市教育委員会委員長)

放課後児童クラブの募集

問 生涯学習課 ☎62・1130

【申込締切】 1月4日(月)
【時間割】 朝の会 8時50分～9時
社会 9時～9時50分
「市役所探検隊!」市役所の仕事って?」
総合学習 10時～10時50分
「ハッピーマネー講座」
家庭 11時10分～12時30分
「調理実習」
給食 12時30分～13時30分
「3時間目に作った料理を食べよう」
理科 13時30分～15時
「スペシャル理科実験」
「スベシャル理科実験」

4時間目 昼休み 3時間目 2時間目 1時間目

「市役所探検隊!」市役所の仕事って?」

総合学習 10時～10時50分

「ハッピーマネー講座」

家庭 11時10分～12時30分

「調理実習」

給食 12時30分～13時30分

「3時間目に作った料理を食べよう」

理科 13時30分～15時

「スペシャル理科実験」

「スベシャル理科実験」

4時間目 昼休み 3時間目 2時間目 1時間目

「市役所探検隊!」市役所の仕事って?」

総合学習 10時～10時50分

「ハッピーマネー講座」

家庭 11時10分～12時30分

「調理実習」

給食 12時30分～13時30分

「3時間目に作った料理を食べよう」

理科 13時30分～15時

「スペシャル理科実験」

「スベシャル理科実験」

4時間目 昼休み 3時間目 2時間目 1時間目

「市役所探検隊!」市役所の仕事って?」

総合学習 10時～10時50分

「ハッピーマネー講座」

家庭 11時10分～12時30分

「調理実習」

給食 12時30分～13時30分

「3時間目に作った料理を食べよう」

理科 13時30分～15時

「スペシャル理科実験」

「スベシャル理科実験」

4時間目 昼休み 3時間目 2時間目 1時間目

「市役所探検隊!」市役所の仕事って?」

総合学習 10時～10時50分

「ハッピーマネー講座」

家庭 11時10分～12時30分

「調理実習」

放課後児童クラブは、保護者が仕事などで日中留守になる家庭に代わって、子どもたちに安全な生活の場と遊びの場を提供しています。

対象児童 保護者が就労等により、日中家庭にいないおむね10歳未満の児童(ただし6年生まで入会可能)申込み 入会希望の児童クラブへお早めにお申込みください。
※現在利用されている方も、改めて申込みが必要です。
提出書類 ①児童クラブ入会申込書 ②児童票
※提出書類は、各児童クラブ、各公民館に設置しています。

今月のおすすめの本を紹介します

鷹巣図書 ☎62・3311

▽腰椎手術はこわくない(佐藤秀次著)

▽新しい道徳「いいことをすると気持ちがいい」のはなぜか(北野武著)

▽冬の光(篠田節子著)

ふるさとの文化財

「縄文時代編」 2

今回は、今年の干支「申」にちなんだ出土品を紹介します。

○猿顔土器(漆下遺跡出土)

漆下遺跡は、森吉山ダム建設に先立って調査された縄文時代後期後半(今から約3500年前頃)を中心とする遺跡で、土器や石器などが県内で最も多く出土したと言われています。その中の一つがこの土器です。これは人面付き土器の一部で、その形態から「猿顔土器」の名称が付けられています。

誰もが一見して「猿」の顔を連想するものと思えます。突き出た眉骨と小さな鼻。狭い額。何よりも特徴的に伸びた口は、口をすぼめて大きな声で吠える猿の顔にそっくりです。

大きな耳の表現も目立ちますが、大きく立った耳は子猿の特徴です。ので、子猿がモデルかも知れません。当時の縄文人が「猿の顔」を表現したものとすれば、その観察眼に驚かされます。



▲猿顔土器(漆下遺跡出土)

▽紹介者/北秋田市教育委員会生涯学習課文化係

健康 問申 医療健康課 ☎62-6666

母子健康手帳交付
 期日 1月4日、18日、25日
 ※いずれも月曜日
 場所 鷹巣保健センター
 時間 9時30分～11時30分
 ※手続き終了まで30分程かかります
 ※交付日に来られない場合は、必ず電話連絡をしてください。

いのちのこころの相談会
 期日 1月22日(金)
 時間 13時30分～15時30分
 場所 交流センター
 内容 心理専門員による相談会です(秘密は厳守します)
 ※事前に電話予約が必要です。

こころサロンへどうぞ
 お茶でも飲んで話をしながらゆっくりした時間を過ごしませんか。
○サロン「お茶っこ」
 場所 阿仁保健センター
 日時 1月14日(木) 10時～14時
○サロン「すかっと」
 場所 森吉保健センター
 日時 1月15日(金) 10時～14時

○サロン「あんず」
 場所 交流センター
 日時 毎週金曜日 11時～14時
 ※精神保健福祉ボランティア「れもん」の協力で行います。

マタニティ講座(中期)
 期日 1月21日(木)
 時間 18時～20時15分
 場所 鷹巣保健センター
 対象 出産予定が5月～7月の妊婦とその夫
 内容 ビデオ学習「赤ちゃんからパパへのメッセージ」/調理実習と試食

1月の乳児健診・相談
 場所 鷹巣保健センター
 持ち物 母子健康手帳/バスタオル/アンケート用紙
 期日 1月26日(火)
 受付時間 12時45分～13時
 対象 平成27年9月生まれの子

▽4か月児健康診査
 期日 1月26日(火)
 受付時間 12時45分～13時
 対象 平成27年3月生まれの子

▽7か月児育児相談
 期日 1月26日(火)
 受付時間 9時45分～10時
 対象 平成27年6月生まれの子

▽10か月児健康診査
 期日 1月28日(木)
 受付時間 12時45分～13時
 対象 平成27年3月生まれの子

にじいろリボン(子育てサークル)
 期日 2月5日(金)
 時間 10時～11時30分
 場所 鷹巣保健センター
 対象 未入園のお子さんと保護者
 内容 お母さんの学習会

受動喫煙対策に関する講演会
 日時 2月2日(火) 14:30～16:00
 場所 ホテルニュー松尾 耕ホール
 内容 講演①「子どもとたばこ(仮)」/講演②「学校現場における喫煙・薬物乱用防止教育の実際」
 [講師]大館市立病院副診療局長 高橋義博氏
 [講師]大館市立病院薬剤科部長 金沢久男氏
 対象 学校・市町村関係者、小中学生の保護者等
 参加申込 1月22日(金)までにご連絡ください
 問申 北秋田保健所健康・予防課 ☎62-1166

申込み 不要! 参加料 無料!

平成27年度 すこやか健康講座
 今年度も全4回の講座を開催します

テーマ **「自分の体を知ろう! 検診を受けよう!!」**

《第1回》
 日時 2月1日(月) 13:30～15:00
 場所 鷹巣保健センター
 内容 「胃・大腸がんの予防」
 講師 北秋田市民病院 院長 神谷彰氏
 送迎 各地区からバスが出ます
 ※バス利用を希望される方は、1月25日までにお申し込みください。
 2回目以降は、2月の広報等でお知らせします。
 問申 医療健康課健康推進係 ☎62-6666

献血日程

1月18日(月) 全血
 14時30分～16時30分
 県立鷹巣技術専門学校

1月22日(金) 全血
 10時～11時30分
 北秋田市役所森吉庁舎

1月23日(土) 全血
 13時～15時
 秋田大塚刷毛製造(株)秋田工場

1月24日(日) 全血
 15時30分～16時30分
 北秋田市役所合川庁舎

第61回 北秋田学童スキー大会

【期日】 1月31日(日)
 【距離競技】 9時30分 競技開始
 会場 空港緑地広場
 クロカンコース
 種目 3・4年/5年/6年/リレー競技
 【大回転競技】 10時50分 競技開始
 会場 森吉山阿仁スキー場
 種目 3・4年/5年/6年
 【参加資格】 北秋田市・郡内の小学校に在学する児童であること
 【参加申込】 所定の申込書に必要事項を記入し、学校単位で申し込むこと
 【申込締切】 1月15日(金)必着
 〈お問い合わせ・お申し込み〉
 大会事務局(鷹巣体育館) ☎62-3800

■スポーツ ☎62-3800

▼1/9(土)～11(月)第2回冬季ハイスクール北秋田カップソフトテニス大会=森吉総合スポーツセンター
 ▼1/13(水)第5回J A鷹巣町組合長杯ユニカール大会=鷹巣体育館
 ▼1/15(金)・16(土)平成27年度秋田県高等学校新人大会フェンシング競技
 ▼1/17(日)新春社会人バスケットボール大会=合川体育館
 ▼1/17(日)あきた北空港学童クロスカントリー選手権大会=空港緑地広場クロカンコース
 ▼1/18(月)円熟体操in北秋田(健康体操教室)=(午前)合川体育館・(午後)北健康増進センター
 ▼1/24(日)第40回秋田県中学校新人剣道鷹巣大会=鷹巣体育館
 ▼1/31(日)第3回北秋田市バドミントン交流戦=鷹巣体育館

■公民館

中央公民館 ☎62-1130
 【ロビー展】高鷹大学俳句クラブ(1/5～31)
 ▼1/8(金)冬の笑楽校=9:00～15:00
 ▼1/18(月)母と子のわくわく広場=10:00～11:30
合川公民館 ☎78-2114
 【ロビー展】パッチワーク金木犀の会(1/28～2/16)
 ▼1/14日(木)～29日(金)第5回合川公民館特別展示「大黒末苑(おおくろかえん)書道作品展」
 ※受講生の作品も展示します。
 ▼1/22日(金)一般対象教室「のし袋、封筒の書き方の指導」=13:00～15:00
森吉公民館 ☎72-3259
 【サロン展】清月会作品展(1/5～30)

第9回 北秋田 市民スキー大会

期日 1月24日(日) 場所 薬師山スキー場
 競技開始 〈距離〉9時30分～ 〈大回転〉10時～

◇小学生の部(大回転/距離0.5～3.0km) 1年生以下/2年生/3年生/4年生/5年生/6年生
 ◇中学生の部(大回転/距離3.0km) 1年生/2年生/3年生
 ◇一般の部 ※年齢の基準日は平成27年4月1日
 ▷男子(大回転/距離1.0～2.0km) 青年(高校生～)/成年(31歳～)/1部(41歳～)/2部(51歳～)/3部(61歳～)/4部(66歳～)/5部(71歳～)
 ▷女子(大回転/距離1.0km) 1部(高校生～)/2部(31歳～)/3部(41歳～)/4部(46歳～)/5部(51歳～)
 ◇スノーボード競技 年齢制限なし
 ◇リレー競技 小学生女子(2km×3人)/小学生男子(2km×4人)/一般リレー(1km×5人) ※リレーの重複参加は不可
 ○歩くスキー(約500m) 競技に出場していない方
 申込期限 1月14日(木) お問い合わせ・お申し込み 鷹巣体育館 ☎62-3800

■文化会館 ☎62-3311

▼1/4(月)平成28年北秋田市消防出初式=10:00～
 ▼1/8(金)北秋田市教育センター所員発表会・教育講演会=13:00～
 ▼1/24(日)名作こども映画会=10:30～入場料500円
 ▼1/30(土)高校生書道パフォーマンスin北秋田市×第2回書き初めのつどい『放て!言の葉 響け!魂』=13:00～無料

1月の休館日

■鷹巣図書館 ☎62-3311
 1日～3日、6日、11日、13日、17日、20日、27日
 【開館時間】午前9時～午後7時
 ※土日、振替休日は午後5時まで

■森吉図書館 ☎72-3192
 1日～3日、6日、11日、13日、17日、20日、27日
 【開館時間】午前9時～午後5時

多発中 還付金詐欺

北秋田警察署
☎62-1245

ご注意ください!

医療費 税金 年金等

還付金があるのでATMへ行ってください

こういった電話は詐欺です!



すぐに行きます



No!
それは詐欺

市の職員が電話で還付金の話をすることは、*特別な事情がない限りありません。 ※還付金等があった際は、必ず最初は文書でお知らせしますが、そのあとに確認などのため電話をすることがあります。

電話でお金の話が出たら **詐欺** と覚えておきましょう

高齢者を特殊詐欺、悪質商法の被害から守る

通話録音装置を **無料** で貸出します

対象 次のいずれかに該当する世帯

①市内に住所を有する 65歳以上の方のみの世帯

※同居する家族が、出稼ぎや単身赴任などで、ふだん65歳以上の方のみで生活している世帯も含まれます。

②その他、特に貸出しが必要と認められる世帯

貸出期間 貸出日から6か月以内

※ただし、6か月を過ぎても装置が必要であると認められる場合は、さらに6か月を限度に延長できます。

設置方法

今ある電話機に装置をつなぐだけです。工事費もかからず、簡単に設置することができます。



通話録音装置の主な機能

◎警告メッセージ機能

着信前に「振り込め詐欺などの犯罪防止のため、会話内容を録音します」というメッセージが相手に流れます。

◎録音機能

電話の内容が自動的に記録されます。

◎「大変だあ〜!!!」ボタン

万が一のとき、このボタンを押すと事前に登録した警察署や消費生活相談窓口、親戚などに自動発信され、緊急事態の発生を知らせます。

詐欺犯は電話をした痕跡や自分の声を残すことを嫌うため、確かな効果が期待されます。

〈お問い合わせ・お申し込み〉生活課地域推進係 ☎62-6628

お知らせ

福祉サービスの苦情解決を
お手伝いします

福祉サービスを利用している事業所に対し、次のような不満や要望はありませんか?
▽職員に嫌なことを言われた
▽思っていたサービスの内容と違う
▽詳しく説明してくれないなど
不満や要望を事業所に直接伝えにくいときや、話し合ってもなかなか解決しないときはご相談ください。
【受付時間】 平日 8時30分〜17時
問 秋田県運営適正化委員会(秋田県福祉サービス相談支援センター)
☎018-864-2726



元旦マラソン

日時 1月1日(金)10時30分スタート

当日の申込みも可能です(参加料300円)

※ただし、完走証の発行が遅れます

9時まで中央公民館にお越しください。

問 北秋田市陸上競技協会 ☎080-6048-8453

今後必要な支援内容を検討し、関係機関を紹介します。

18歳以上のひきこもりに関する巡回相談会(県北地区)

秋田県国民年金基金
☎0120-654192

「老後の備えは大丈夫ですか?」
国民年金基金が「お手伝いします」
国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う、公的な年金制度です。掛金全額が「社会保険料控除」になるなど、税制面でも優遇されています。
1月上旬に加入対象者あてにダイレクトメールを送付しますので、ぜひご覧ください。

問 ひきこもり相談支援センター
☎018-831-2525
(平日 10時〜16時)

問 申込締切 2月19日(金)まで

定員 2人/相談時間 1人60分

問 相談時の留意点

①相談は無料ですが、紹介先の関係機関は有料の場合があります。

②医療行為にあたる相談、緊急の対応が必要な相談など、内容によってはお断りする場合があります。

問 対象 18歳以上でひきこもり状態にある方やその家族

問 日時 2月29日(月)

問 場所 大館市民文化会館

“高齢とともに生活が不自由に”

“両親の介護は自分が頑張るしかない”

こういった不安や心配ごとはありませんか?

一人で悩まず、ご相談ください

包括支援センター



生活上の様々な不安や心配ごとに応えるため、総合相談窓口を設けています。

電話での相談や自宅等へ訪問しますので、お気軽にお電話ください。

＜主な相談項目＞

▷介護保険や市の保健・福祉サービスの相談・申請

▷認知症高齢者の介護や予防・支援、成年後見制度

▷高齢者虐待に関わる相談

▷悪質な訪問販売や消費者被害の防止

問 地域包括支援センター ☎69-7061

家族みんなで国際交流!



中国蘭州市 教育視察団 ホストファミリー募集

中国の蘭州市から生徒や教職員が、北秋田市を訪れ、小中学校の視察や日本文化体験などを行う予定です。つきましては、手軽な国際交流の機会として、訪問する生徒を迎え入れていただけるホストファミリーを募集します。

受入日 1月22日(金)夕方~23日(土)朝

◇受入人数 1家庭あたり2~3人

◇応募要件 ①出迎え(22日)及び送り(23日)が可能/②夕食及び朝食の提供が可能

◇申込方法 次のいずれかで申し込みください。

①申請紙を郵送/②市ホームページから
※詳細については、市ホームページ(各課からさがす⇒政策係)をご覧ください。

問 総合政策課政策係 ☎62-6606

お知らせ

除雪機による事故を防ごう

雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際は、次の点に注意しましょう。
 ▼作業中は周りに人を近づかせない
 ▼作業時以外はエンジンを停止する
 ▼雪詰まりを取り除く時はエンジンを止めて必ず雪かき棒を使う
 ▼後進する時は足もとや障害物に気をつける

☎ 03-3433-0415

LPガスを安全にお使いいただくために

雪害事故にご注意を

冬季の降雪等によりLPガスの事故が発生することがあります。雪下ろしや降雪による、ガス設備（調整器・ガスメータ等）の損傷にご注意ください。

【冬期間の留意点】

▼屋根から落雪があった時は、ガス設備に異常がないか確認を
 ▼雪下ろしの時は、お隣のガス設備にもご注意ください
 ▼緊急時に備え、普段からガス設備周りや通路の除雪を

☎ 022-221-4959

東北森林管理局

国有林モニターを募集します

国有林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、平成28年・29年度「国有林モニター」を募集します。内容 アンケートへの回答、現地見学会・モニター会議への参加など
 募集人員 48人程度／任期 2年
 募集締切 1月29日(金)まで

※詳しい内容については、ウェブサイトをご覧になるか、お問い合わせください。
<http://www.rinyalmaf.go.jp/hokoku>

☎ 018-836-2228

ウッドファーストあきた木材料

用ポイント事業

県産材を用いて住宅を建てた方などを対象に、最大20万円相当の県産品と交換ができる木材料ポイント付与しています。対象になる方は、ぜひご利用ください。

対象者 平成27年4月から12月までの間に、ポイント発行対象を利用又は購入した方
 ポイント発行対象 ①住宅への県産材利用②薪・ペレットストーブ等の購入③県産木製品の購入

☎ 018-860-1915

財務省東北財務局

講師を派遣します(無料)

財政・経済・金融・国有財産などのテーマで、職場研修や町内会などの地域グループの勉強会などに、講師を派遣します。

講演料、交通費等の費用は一切不要で、開催日時についても相談に応じます(土日・祝日・夜間も可)。

《テーマの例》

- ▼考えてみよう日本の財政
- ▼社会保障と税の一体改革
- ▼秋田県の経済について
- ▼金融犯罪被害にあわないために
- ▼私たちの身の身近な国有財産

☎ 018-862-4191

(平日 8時30分～17時15分)

1月10日は「110番の日」

身近な犯罪 防ごうあなた

素早い事件解決のためにも、適切な110番通報をお願いします。

◎通報者には次のような事をお聞きします。落ち着いて答えてください。
 ▼何があったのか
 ▼交通事故、泥棒、けんかなど

▼事件・事故の状況は

▼いつ、場所は、目標物は
 市町村名、目立つ建物など

▼犯人の特徴、逃げた方向は
 人相、服装、車のナンバーなど

▼あなたの住所、氏名、電話番号、事件等の関係

☎ 018-862-4191

「バタもっち」25「バタもっち」誕生秘話の巻「バタもっち」誕生秘話



北秋田市の名産となったバタ餅。昔から家庭でも子ども達のおやつとして作られてきました。バタもっちは、子ども達の愛情がたっぷり込められて誕生したので。

www.facebook.com/batamocchiakoukai

平成28年度から 軽自動車税の税率改正

お問い合わせ 税務課市税係 ☎62-1116

原動機付自転車、2輪車及び小型特殊自動車等

車種区分	新税率	車種区分	新税率
原動機付自転車	50cc以下 2,000円	2輪の軽自動車 (125cc超250cc以下)	3,600円
	50cc超90cc以下 2,000円	2輪の小型自動車(250cc超)	6,000円
	90cc超125cc以下 2,400円	雪上車	3,600円
	ミニカー 3,700円		

※小型特殊自動車については、現行どおりの税率です。農耕作業用 ⇒ 1,600円 その他(フォークリフト等) ⇒ 4,700円

3輪及び4輪の軽自動車(軽4輪車等)

『新規登録された年月日』及び『自動車検査証の初度検査年月』により税率が決まります。

車種区分	現行税率	新税率	重課税率	軽減(ア)	軽減(イ)	軽減(ウ)	
3輪	3,100円	3,900円	4,600円	1,000円	2,000円	3,000円	
4輪	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円	1,800円	3,500円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円	2,700円	5,400円
	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円	1,000円	1,900円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円	1,300円	2,500円

- ▷平成27年3月31日以前に新規登録 ⇒ 現行税率
- ▷平成27年4月1日以降に新規登録 ⇒ 新税率
- ▷初度検査年月が平成14年以前の車両 ⇒ 重課税率

▷平成27年4月1日から平成28年3月31日に新規登録された軽4輪車等で、次の基準を満たす車両については、平成28年度分のみ軽減税率(ア)～(ウ)が適用されます。

- 電気自動車及び天然ガス軽自動車(平成21年排出ガス10%低減) ⇒ 軽減(ア)
- 平成17年排出ガス基準75%低減達成、かつ次の基準に該当するガソリン車・ハイブリッド車
 【乗用】平成32年度燃費基準+20%達成車／【貨物】平成27年度燃費基準+35%達成車 ⇒ 軽減(イ)
 【乗用】平成32年度燃費基準達成車／【貨物】平成27年度燃費基準+15%達成車 ⇒ 軽減(ウ)

北秋田市 地域おこし協力隊



10月より「地域おこし協力隊」に着任しました九島千春です。Facebookを始めました！ぜひご覧ください。



北秋田市環境放射線量測定結果

問い合わせ 生活課環境係 ☎62-1110

観測地点	測定結果
市役所本庁舎前	0.04
合川庁舎前	0.03
森吉庁舎前	0.04
阿仁庁舎前	0.05
クリーンサイクルセンター前	0.03
一般廃棄物最終処分場	0.03
鷹巣埋立地最終処分場	0.04

測定の結果、秋田県の通常レベルを超える数値は観測されていません。※県の通常レベル 0.022~0.086 (単位:マイクロベクトル毎時)

募集! 北秋田市 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊に興味のある、お知り合いの方がいましたら、お声掛けをお願いします。

募集期間 1月4日(月)～2月12日(金)
 募集人数 1人(男女問わず)
 雇用期間 平成28年4月1日から1年間 ※1年更新で最長3年間まで

【応募資格】※一部掲載
 ▷原則として満20歳以上、満35歳以下の方
 ▷三大都市圏の都市地域又は地方都市等にお住まいの方で、北秋田市に移住できる方
 ※北秋田市出身の方も含みます
 ▷普通自動車運転免許を取得している方など
 ※詳しくは市のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

☎ 018-836-5243

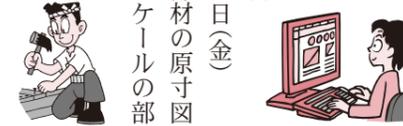
お知らせ

防衛省・自衛官採用試験

試験区分 自衛官候補生(男子)
 ※身分：特別職国家公務員
 受験資格 18歳以上27歳未満の男子
 試験日 2月7日(日)
 受付期間 2月1日(月)まで
 採用時期 3月下旬～4月上旬
 〇 自衛隊秋田地方協力本部
 大館出張所 ☎0186-42-1398

企業在職者対象の講習

▽エクセル関数とマクロ機能活用講習
 期日 1月21日(木)、22日(金)
 内容 エクセル関数とマクロ機能の活用方法を習得する
 対象 エクセル初級者
 テキスト代 1026円
 申込締切 1月8日(金)
 〇 六角形屋根墨付け講習
 期日 2月4日(木)、5日(金)
 内容 六角形屋根の各部材の原寸図を作成し、5分の1スケールの部分模型を完成させる
 対象 建築業在職者
 申込締切 1月25日(月)
 【共通事項】
 時間 9時20分～16時
 場所 鷹巣技術専門校
 定員 先着10人
 〇 鷹巣技術専門校 ☎84-8351



就職未内定者への集中支援

学卒集中支援コーナーを開設
 県内各ハローワークに「学卒集中支援コーナー」を設置します。ぜひご利用ください。
 対象 就職未内定の学生、生徒及び保護者
 期間 平成28年3月末まで
 支援内容 求人情報の提供/応募書類の添削指導/面接指導 など
 〇 ハローワーク鷹巣 ☎60-1586

秋田で介護の仕事を始めよう

福祉分野の職業紹介を無料で行っています。県内全域の求人を探っていますので、ぜひご利用ください。
 【主な内容】 就職相談/求人情報の提供/事業所紹介/就職面談会
 ※詳しくはウェブサイト(秋田県社協)で検索をご覧ください。
 〇 秋田県福祉保健人材・研修センター ☎018-864-2880

Aターン就職面接会

ご家族、お知り合いにAターン就職希望の方がおりましたら、ぜひ、お知らせください。
 日時 1月23日(土) 13時～16時
 場所 中野サンプラザ(東京都)
 ※申込み不要・参加費無料
 〇 Aターンプラザ秋田(秋田県東京事務所) ☎0120-122-255

スプレー缶のガス及び石油ストーブの灯油・電池の抜き取りのお願い

燃やせないごみ類にて、スプレー缶や石油ストーブ内に残る灯油が原因と思われる事故が、収集車や保管場所で発生しています。スプレー缶の穴空けガス抜き、石油ストーブ内の灯油と電池の抜き取りの徹底をお願いします。

〇 クリーンリサイクルセンター ☎63-2343

特定最低賃金の改正

特定の産業に適用される「特定最低賃金」が改正されました。
 【効力発生日】 平成27年12月24日
 【特定の産業と最低賃金】
 ▽非鉄金属製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む) 時間額818円
 ▽電子部品・デバイス等製造業 時間額751円
 ▽自動車・同附属品製造業 時間額790円
 ▽自動車(新車)、自動車部品・附属品小売業 時間額781円
 〇 秋田労働局賃金室 ☎018-883-4266

軽油引取税免税証(農業用) 交付申請書について

日時 2月15日(月)
 ①10:00～11:30/②13:00～15:30
 場所 北秋田地域振興局(第1・第2会議室)
 〇 秋田県総合県税事務所 課税第二課 ☎018-860-3341

交付申請に必要な書類等	新規	更新	継続	書換
免税軽油使用者証		○	○	○
機械の購入証明書	○			○
免税軽油使用者証交付申請書	○	○		
誓約書	○	○		
秋田県証紙(400円) ※免税証交付時	○	○		
免税証交付申請書	○	○	○	○
農業委員会が交付する耕作証明書	○	○	○	○
免税軽油の引取り等に係る報告書		○	○	○
前年購入した軽油の納品書又は購入証明書		○	○	○
印鑑(共同申請の場合は全員分)	○	○	○	○
未使用免税証		○	○	○

消費税及び地方消費税の納税は期限内に

納期限を過ぎると滞納処分を受けたり、延滞税がかかる場合があります。必ず期限内に納付しましょう。課税事業者の方は、期限内納付のための納税資金の積立をお願いします。
 納付は、預金口座から振り替えになる「安全・便利な振替納税」(個人事業者)又は「簡単・便利なダイレクト納付」をご利用ください。
 〇 大館税務署管理運営部門 ☎0186-42-0671

平成28年度(中間年) 入札参加資格審査のお知らせ

申請期限は2月19日

入札参加資格審査(業者登録申請)の中間年申請の受付を行います。



申請区分

▷建設工事 ▷測量・建設コンサル等
 ▷物品調達及び役務提供等

※林業関係、浄化槽保守点検業務の申請は、これまでどおり「物品調達及び役務提供等」で申請してください。

提出書類

北秋田市様式により提出ください。
 ※北秋田市様式、各種申請書の作成の仕方、添付書類については、市ホームページからダウンロードできます。

受付期間 ※土日、祝日を除く

1月15日(金)～2月19日(金)

有効期間 1年間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

提出方法

建設工事、測量・建設コンサル等、物品調達及び役務提供等ごとにひもで綴り、提出してください。郵送の場合は、角2封筒に入れて送付してください。
 ※受付印が必要な場合は、ご連絡ください。

申請受付場所及び問合せ先

〒018-3392 北秋田市花園町19番1号
 北秋田市役所財政課財政係 ☎62-6607

市営住宅 入居者募集



募集戸数・・・①～⑧まで各1戸

- ① 南鷹巣団地・・・鷹巣字平崎上袋13-2
 簡易耐火2階建2LDK 月額12,100～27,400円
 トイレ:汲取 給湯:無 浴室:浴槽無
- ② 胡桃館団地・・・綴子字胡桃館2★
 簡易耐火構造2階建3LDK 月額16,200円～37,200円
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽無
- ③ 林岱団地・・・八幡岱新田字林岱89-1★
 木造平屋1戸建3DK 月額8,900～17,100円
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽無
- ④ 松ヶ丘団地・・・川井字松石殿1-254★
 木造平屋1戸建3DK 月額13,100～30,100円
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽無
- ⑤ 田の沢団地・・・川井字鳥屋沢40-25
 木造平屋3戸建1LDK 月額13,200～30,500円
 トイレ:水洗 給湯:有 浴室:ユニットバス
- ⑥ 上袋団地・・・阿仁水無字上袋64-2★
 木造平屋1戸建3DK 月額14,900円～34,300円
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽有
- ⑦ 上新町団地・・・阿仁水無字上新町東裏4-6★
 木造2階建2戸建3LDK 月額17,500～40,200円
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽有
- ⑧ 畑町団地・・・阿仁水無字畑町東裏147★
 木造平長屋4戸建2LDK 月額19,500円～44,700円
 トイレ:水洗 給湯:有 浴室:ユニットバス
- ⑨ サンコーポラスなきたい住宅・・・鷹巣字東中袋51-1
 鉄筋コンクリート造5階建3DK
 月額41,100円(共益費800円) 駐車場1,400円/台
 トイレ:水洗 給湯:無 浴室:浴槽有
 ※★印の住宅は単身入居できません

【入居資格】 収入基準を満たすこと/住宅に困窮していることが明らかなこと/市税等を滞納していないこと

【敷金】 家賃の3か月分(退去時までの預り金)

【募集期間】 第1回 1月4日(月)～8日(金)

※土日祝除く 第2回 1月13日(水)～18日(月)

※第2回の募集住戸については、1月12日(火)以降にお問い合わせください

【申込み先】 都市計画課(森) / 生活課(鷹) / 合川総合窓口センター/阿仁総合窓口センター

【現地案内】 募集期間内に住宅をご案内します。希望日の前日までに電話でお申し込みください。

〇 都市計画課都市計画住宅係 ☎72-5246

慶弔だより 10月15日～11月16日届出分

お誕生おめでとう
いそいそ

米倉吉葉(裕次郎長男)松葉町
松橋陽凛(優也長女)宮前町
岩澤侑未(佑一、二女)宮前町
三澤琉斗(裕貴長男)あけぼの町
御所野 鈴(拓長女)あけぼの町
佐藤寛将(寿彦長男)舟場
藤岡慧伍(智洋、二男)合川李岱
柴田果穂(慎海長女)新丁
鈴木空翔(新太郎、二男)向本城
鈴木芽結子(拓也長女)新中

お二人の前途を祝福します

丸山博司(旭町) 春日和子(北中家下町)
戸嶋規正(舟見町) 鈴木智香(北中家下町)
小澤拓哉(藤里町) 戸沢悠里(前山町)
片岡貴志(大館市) 武田あかり(大館市)

100歳おめでとうございます

工藤イネさん(田中) 大正4年11月10日生まれ
佐藤正一郎さん(巻淵) 大正4年11月30日生まれ

おくやみ申し上げます

小笠原俊藏(67歳)前山 武田健司(85歳)今泉
成田千世子(76歳)坊沢大町 小松健三(84歳)綴子上町
小笠原貞(94歳)綴子大畑 三沢才子(91歳)大畑
堀内竹治(88歳)綴子下町 金沢利八(83歳)掛泥
本城谷清(91歳)元掛 和田シノ(92歳)米代町
佐藤勝治(77歳)旭町 小笠原イサ(81歳)北中家下
佐藤タミ(92歳)舟見町 奥山源藏(89歳)舟見町
亀山忠夫(81歳)南鷹巣 神成リヨ(99歳)小森
神成テイ(88歳)小森 千葉和子(57歳)中屋敷
庄司太刀郎(77歳)藤株 布田鐵雄(77歳)堂ヶ岱
伊東隆(58歳)西陣場岱 細田力(95歳)根木屋敷
佐藤福治(89歳)根木屋敷 佐藤福治(81歳)妹尾
長崎恭作(80歳)中尾 鈴木昭一郎(85歳)上舟
宮腰フチエ(97歳)品舟 松井伍郎(87歳)梅合
柴田雅夫(64歳)栄川

人口と世帯数
※11月30日現在住民基本台帳による

総人口 34,181人(57人減)【157人(6人減)】
男 15,955人(31人減)【15人(1人減)】
女 18,226人(26人減)【142人(5人減)】
出生 12人【0人】 転入 36人【0人】
死亡 53人【0人】 転出 52人【6人】
世帯数 14,235世帯(24世帯減)【152世帯】
※【 】は、うち外国人住民、()は前月比

三浦愛子(84歳)合川李岱 木村昭昭(62歳)合川李岱
成田良信(75歳)合川李岱 成田トクエ(84歳)合川李岱
三浦スミ(89歳)三木田 三浦清太郎(69歳)木戸石
島山清太郎(91歳)木戸石 藤島リツ(91歳)木戸石
小笠原勝郎(89歳)増沢 山田榮子(72歳)金沢
菅野和雄(67歳)金沢 久留島リエ(92歳)米内沢新町
松橋キミ(93歳)学校通り 伊東トシ(80歳)通町
庄司晨一(80歳)通町 柏木茂雄(91歳)桂瀬
工藤ヒデ(89歳)阿仁大町 佐藤国男(94歳)根子

お知らせ

■市交際費を公開します(11月)
▽慶弔費 6万0000円(3件)
▽会費 9万6860円(13件)
▽その他 0円(0件)
▽合計 15万6860円(16件)
※交際費は市長代理で副市長等が出席している分も含んでいます

■入札結果の公表(11月)
《250万円以上の契約状況》
▼農産物等直売所建設工事/734万円/株芳賀工務店
▼北秋田市本庁舎非常用発電機設置工事/246万1万3200円/有小塚電気商会
▼橋梁補修工事(五味堀橋)/2268万円/秋田土建(株)南鷹巣団地(一)

市民病院からのお知らせ

▽1月の休診日
乳腺外来 28日(木)
※2月4日(木)に変更になります。

▽眼科を受診される方へ
毎週水曜日の診察は、午後の手術等に影響が出る場合、受付時間を早めに終了することがあります。
大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

北秋田市民病院 ☎62-7001

北秋田市 消防出初式 分列行進

交通規制のお知らせ

北秋田市消防出初式分列行進のため、交通規制を行います。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

【日時】1月4日(月) 午前9時～
【交通規制箇所】中央公民館～文化会館まで

消防本部 ☎62-1119

税の納期限 **2月1日**

市県民税 第4期
国民健康保険税 第7期

夜間当番医(夜間診療)日程表
(診療時間 18:30～21:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	金	北秋田市民病院	62-7001
2	土	北秋田市民病院	62-7001
3	日	北秋田市民病院	62-7001
4	月	近藤 医院	62-1155
5	火	米内沢診療所	72-4501
6	水	国民健康保険合川診療所	78-3161
7	木	盛岡外科医院	62-1101
8	金	北秋田市民病院	62-7001
9	土	児玉内科クリニック	69-7311
10	日	奈良 医院	62-1146
11	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
12	火	津谷 内科	62-2261
13	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
14	木	遠藤クリニック	63-0515
15	金	近藤 医院	62-1155
16	土	うえだクリニック	60-1055
17	日	盛岡外科医院	62-1101
18	月	たむら内科クリニック	63-2700
19	火	米内沢診療所	72-4501
20	水	国民健康保険合川診療所	78-3161
21	木	阿仁診療所	82-2351
22	金	奈良 医院	62-1146
23	土	遠藤クリニック	63-0515
24	日	津谷 内科	62-2261
25	月	うえだクリニック	60-1055
26	火	毛利整形外科クリニック	69-5300
27	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
28	木	児玉内科クリニック	69-7311
29	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
30	土	たむら内科クリニック	63-2700
31	日	北秋田市民病院	62-7001

▼診療の対象となるのは、**応急の診察を要する方**です。仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。
▼往診はしていません。**年齢・病気の病状にかかわらず事前に当番医へ電話でご相談ください。**

